

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

変更なし 62年 9月 7日  
記入 昭和 62年 3月 13日

146 - 86104

調査者氏名 上野利男  
協力者 嵩秀彦

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
シリアアラブ共和国	(現地公用語) Veterinarian (日本語) 獣医師 (145)	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 区部	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年7月 (64/1)	
(1) 配属先 Ministry of Agriculture and Agration Reform					
① 配属先名称(現地公用語): General Organization of Cattle (6/11 嵩秀彦) (日本語): 農業農地改革省 酪農公団					
② 隊員勤務先名称: Animal Health Section of State 日本語名称(国営牧場家畜衛生課) 所在地: Jurine Station for Cows 主要都市(アレッポ)から130キロ					
③ 事業規模及び内容: 1976年に設立。総頭数800頭(うち搾乳牛350頭)のホルスタイン・フリージアン種乳牛を飼養。従業員数80人前後。牛乳の生産を目的とする。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 必需最少限の設備は有1133ものの、老朽化17113。新牛舎(肥育牛用)を建設中。(写真別添)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 牧場勤務の獣医師					
② 技術の範囲: 人工授精, 繁殖障害治療, 妊娠鑑定, 一般診療等, 牛の臨床全般に及ぶ。					
③ 業務の形態: 牧場に常駐し, シリア人スタッフと共に牧場運営に協力。獣医セクション(シリア人獣医師, 獣医師助手, ワーカー等)において仔牛の育成管理, 繁殖障害治療, 搾乳衛生の改善, 伝染病予防等の家畜衛生管理のため勤務する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 獣医師(大学, 臨床経験4年)と獣医師助手(短大学, 臨床経験10年)。両者とも30才前後。					
⑤ 現地で利用できる機材: 治療・診断に関する器具は, 最低限のものが利用可能。医薬品は常に不足がち。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: アラビア語 (年2回の酪農公団会議は英語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当地の慣習に従い, シリア人スタッフと共に働き, 生産性の向上に貢献することが見込まれる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <input checked="" type="checkbox"/> 獣医師免許 <input checked="" type="checkbox"/> 膺膜法による人工授精が確実に行えること <input checked="" type="checkbox"/> 妊娠鑑定 2ヶ月令以内が確実に行える <input checked="" type="checkbox"/> 牛の臨床経験 3年以上					
※ 事務局記入 139					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成元年 2月 6日

調査者氏名 稲田 武司 (稲田)

(14688103)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
シリア	VETERINARIAN (現地公用語) (日本語) 獣医師 (145)	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	1989年12月	
(1) 配属先 (6211 湯地俊郎)					
① 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF AGRICULTURE & AGRARIAN REFORM (日本語): 農業農村改革省					
② 隊員勤務先名称: ZARBE STATION FOR COWS 日本語名称 (ズンベ牧場) 所在地: ズンベ 主要都市 (アムナ) から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: 総頭数 1,100頭 (経済牛 400頭) の フリージアン種乳牛飼養。専業 450人。全従業員数 70名が 酪農公団の指導のもと、独立採算単位として牛乳及び畜肉の生産を行っている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 近代的インキュベーター (単独製)。仔牛牛舎。簡易ラボトリー。此の既存設備に於ては農村化の弊 十分有効利用されている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ズンベ牧場衛生課獣医師					
② 技術の範囲: 乳牛及び育成牛の一般臨床診療。繁殖関係業務 (人工授精・妊娠判定など) 産死牛の剖検、マクネーション。シリア人職員に対する技術の普及指導。					
③ 業務の形態: 基本的には設備の改善、改造に重点を置き、成長畜畜飼育隊員と共に分棟直後の仔牛から生後 16ヶ月までの育成牛を中心とした診療及び飼育を行っている。生後 70日令までの一頭飼いの仔牛牛舎が完成し、徹底管理の体制を整備し記録し、シリア育成牛スタッフの育成作業中である。なお、簡易ラボトリーを設置しシリアスタッフと共に疫病に対し正確な診断、治療、原因追究に努めている。また繁殖障害の治療、搾乳衛生の改善、伝染病予防等に求められている。新しい技術の移転に努む中。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大卒獣医師 3名、内 2名は当牧場で 約 6年間の臨床経験、1名は 3年の経験がある。					
⑤ 現地で利用できる機材: 協力隊事務局支援の薬品、注射器等は現地で準備している。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: アラビア語 (牧場長のみ英語会話可能)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
牧場レベル: 新しい技術、材料、薬品の導入。 酪農公団本部レベル: 協力隊員による新技術の導入、新しいノウハウによる牧場の活性化。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
① 獣医師資格取得者 ② 乳牛診療経験が 3年以上有る者 ③ 妊娠判定・人工授精の出来る者					
※ 事務局記入 14688103					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

変更なし 62年 9月 7日

記入 昭和 62年 3月 3日

調査者氏名 上野利男

協力者 斎藤 聡

146-86102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
Syria R.R. (現地公用語) シリアアラブ共和	Veteriparian (日本語) 獣医師 (145)	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 経験	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	元年12月	
(1) 配属先 Ministry of Agriculture and Agrarian Reform					
① 配属先名称(現地公用語): General Organization of Cattle (日本語): 農業農村改革省酪農公団					
② 隊員勤務先名称: Animal Health Section of Station 日本語名称(同管收場動物衛生課) 所在地: Deraa ぐら 主要都市(ダマスカス)から100キロ					
③ 事業規模及び内容: 酪農公団傘下の牧場で、1960年設立。現在、専用及び共同牛約1500頭(フリージアン種 専用約600頭)を飼養。成乳牛はフリーズトール形式でミルクパー・2歳で搾乳。専地面積430ha。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 獣医部門は肉用牛用の必要最低限の設備、器具を有している。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 牧場勤務の獣医師					
② 技術の範囲: 乳牛、仔牛の一般診療、人工授精、早期妊娠診断 各種ワクチネーション 予防判定 剖検					
③ 業務の形態: 牧場上で常駐し、シリア人スタッフと共に各種疾病の診断、治療及び予防を行なう。また一般飼養管理、搾乳業務及びフリージング等も肉用牛の獣医部門との連携から、片方部門からは場長(シリア人)肉用牛と示唆する。必要に応じて行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 獣医師は文卒(5年)、獣医助手は短大卒(3年)、獣医助手は1-3年の経験で、肉用牛知識は多く、診断技術は肉用牛は低い。しかしながら					
⑤ 現地で利用できる機材: 獣医助手のみでは15年の臨床経験とJocV関係員による肉用牛・仔牛の診断、治療、診断に関する器具は最低限のものか利用可能。医薬品は常に不足がち。外科・内科・剖検及びLabo.に関する器具は過去の職員により導入されてはいるが、使用可能なものは少ない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 牧場ではアラビア語、酪農公団会議等は英語も使われる。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当地の小規模に従い、シリア人スタッフと共に働き、生産性の向上に貢献することが望まれる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <input checked="" type="checkbox"/> 獣医師資格取得済 <input checked="" type="checkbox"/> 乳牛の臨床経験3年以上 <input checked="" type="checkbox"/> 肉用牛繁殖法による人工授精 <input checked="" type="checkbox"/> 妊娠判定					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成元年 3月 15日

調査者氏名 マラウイ事務所長

豪良 輪 晴 彦

243-89-001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) VETERINARY	新規	(男) 人	元年12月	
	(日本語) 145 獣医師	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Min. of Agriculture Dept. of Veterinary Services (日本語): 農業省 獣医局					
② 隊員勤務先名称: Thyolo District Veterinary Office 日本語名称(チヨロ 獣医事務所) 所在地: P.O.Box 49, Thyolo 主要都市(ブラントワ)から 35 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農業省管轄で全国24地区に区分けされた中で、南部のThyolo, Mulanje Phalombe 地区の家畜の診療にあたる。各地数十ヶ所に検査所、及びDipping Tankが配置されている。'87年の統計では担当区に牛2万頭。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 診療所、事務棟					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Veterinary Officer (所長)					
② 技術の範囲: 家畜全般の診療。簡単な手術、病理解剖、妊娠鑑定。対象は、牛、羊、山羊、馬、犬、猫、鶏。報告書作成					
③ 業務の形態: 7:30~12:00 / 13:00~17:00, 非常時呼び出しあり。 周辺の農家の要請で往診を行い、時として犬猫等の定診がある。アツタントが食肉検査、人工授精を担当。チヨロ地区は、マラウイ有数の茶の産地であり大農場のオーナーが家畜を持っているケースが多く、深夜等の出勤も多い。 手術の内容は(避妊、去勢、創口縫合、腫瘍摘出、ヘルニア等)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 家畜診療、及び飼育に関するほとんどの知識を有している。専門学校卒、30歳以上。					
⑤ 現地で利用できる機材: 手術台、手術器具、顕微鏡、冷蔵庫、4WD車両					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語、チェワ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 良質のタバコ葉を得るため、及びビジネスとしての家畜飼育が大農場が小農にいたるまで幅広く営まれているが、国内に獣医師の養成機関が無いため、特に地方都市の家畜飼育技術、マネジメントがカギとされている。当配属先は、87年12月以来協力隊員が所長として配属され地域よりの信頼を得ている。かなりの自己裁量とともに責任が大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
a. 獣医師 b. 人事組織管理能力					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 年 月 日

調査者氏名 小林育夫(調)

31088116

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリウヤ	(現地公用語) Veterinario (日本語) (145) 獣医師	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	平成 2年5月 現地着	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Planeamiento y Coordinación (CONEPLAN) (日本語): 企画調査省					
② 隊員勤務先名称: Corporación Regional de Desarrollo de Chuquisaca (CORDECH) 日本語名称(チキカ州地方開発公社) 所在地: La Madona, Sucre 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: CORDECH 配下に乳製品製造工場(CPI)があり、「牛乳奨励計画」が8年前より開始。5つの農村地域の300農家を対象に、牛乳飼育を奨励。現在農家平均9リットルの牛乳を得ている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 市内に土地面積3ヘクタール所有。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 獣医師及び助言者					
② 技術の範囲: 特に牛の病気の診断及び分析、人工授精 羊、豚の病気治療もする。家畜飼育の分野でも中肉係にすると異物					
③ 業務の形態: チキカ州地方開発公社を本部に、各農家を巡回訪問指導。又、農民対象の講習会も行う。牛乳奨励プログラム以外の仕事もする。→ 羊、豚等の病気治療。 勤務時間: 8:00 AM ~ 12:00, 2:30 PM ~ 5:30 PM					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者: 農民 カウンターパート: 林・タサ・シルス / ルイス・ホカ・オルテス(共に30歳位) チキカ州大学 獣医学部卒。					
⑤ 現地で利用できる機材: 光学顕微鏡(オリンパス)、JICA寄贈品 (※ 農業研究室にあるものを使わせてもらう)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現在はなし。					
⑦ 使用する言語: 西語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 今までのCORDECHには、専任家及び隊員が数名活動して来た。(植物病理、家畜飼育、森林、土壌肥料) 今、新たに家畜の分野にも、新しい技術の普及を希望している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 大学 獣医学部卒 ○ 3~4年の臨床経験要。 ○ 獣医師					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 昭和 63年 9月 9日

調査者氏名 小林 育夫 (調)

3F088115

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリビア	(現地公用語) Veterinario (日本語) (45) 獣医師(牛)	新設 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	平成 2年2月 現地着	
(1) 配属先 Ministerio de Planeamiento y Coordinación (CONEPLAN) 企画調整省					
① 配属先名称(現地公用語): Corporación Regional de Desarrollo de Cochabamba (CORDESCO) (日本語): コチャバム州 地方開発公社					
② 隊員勤務先名称: Planta Industrializadora de Leche "PIL" 日本語名称(乳製品製造工場) 所在地: Av. Blanco Galindo, Cochabamba 主要都市(コチャバム)から10.5キロ					
③ 事業規模及び内容: 29年の歴史を持つ。1979年よりスイス「COTESU」の援助により「牛乳奨励計画」を策定。多数機材はデンマークからの有償資金協力により購入。毎年FAO世界食糧計画(国連)による援助あり。PIL(開発公社)配下にあるが、独立した自治機関。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 牛乳、コンテストミル、粉乳、ヨーグルト、バター、マーガリン、アイスクリーム 建物面積 30,000m <sup>2</sup> 、土地 7ヘクタール。別添 写真参照 (牛乳生産)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 獣医師 & 助言者					
② 技術の範囲: 牛の病気の診断分析、& 人工授精					
③ 業務の形態: 勤務時間: 月~金 7:00 A.M. ~ 3:30 又は 9:00 P.M. (仕事量により時間を延長する場合あり)、土、7:00 A.M. ~ 12:00 農村を、14地域に区分し、各区域の農家に、平均3頭の牛がいる。合計、1200農家から得る牛乳の1日量は、約50,000リットルある。 隊員は家畜飼育技師(リターナ)と各農家を訪問し、牛の診断 & 技術指導をする。一歩遠い地域では、PIL工場より60km。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者: 農民。 カウンターパート: PILバルトバムカ2(43才) 獣医師、サンタクルス州の国立大学 獣医学部卒					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 西語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在 獣医師は、1名のみで活動しており、今後を拡張していく方向にあり、どうしても、手助けがほしいとのことである。又、新しい技術の普及、移転を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大学 獣医学部卒 ○臨床経験 3~4年 必要					
※ 事務局記入 115					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 元年 3 月 12 日

調査者氏名 又保圭毅  
松山博文

32288103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コスタ・リカ	(現地公用語) Veterinaria (日本語) 145 獣医師	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Instituto Nacional de Fomento Cooperativo (日本語): 組合助成局					
② 隊員勤務先名称: Coope Rio Cuarto 日本語名称(リオ・フアト協同組合) 所在地: リオ・フアト, プレンタ郡, プラタエウ県 主要都市(首都)から136キロ					
③ 事業規模及び内容: 組合員数約170名で、その内、70%は乳牛の飼育(平均30頭)残り30%は農業を営み、購売、販売部を持つ協同組合で、職員の数約7名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所兼店舗					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術指導員					
② 技術の範囲: 人工授精・一般疾病に対する総合判断力が必要のため、臨床経験3年以上で育成・飼料関係に詳しい事					
③ 業務の形態: この地区では(組合事務所より半径約8km)、現在、種雄牛を使い自然交配が一般的で、又疾病牛が生じた場合、近隣の都市に居る獣医師に往診依頼をしても来てくれないため、極端に言うと牛が草を食べ、乳が出るから採るという状況である。よって、これらの諸事に対応していくことが主な業務である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 組合が意欲のある若者を募りてくいる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 最低限の医薬品は組合にあるが、機材は無い。 これから人工授精機材一式、一般診療に必要な機材は携行した方が良い。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 農協の経常雇用員とするピースコー(アイトリコ人)1名					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: とにかく、乳牛に関し、育成・一般疾病・肥育等の基礎知識を酪農家及び組合が持つていないため、常時居てくれる獣医師隊員を通して、各農家への指導とカウンターパートへの技術移転に対する期待は限りなく大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 大学(獣医学科) ② 人工授精師免許 ③ 経験3年以上 4. 飼養管理に詳しいと尚良い。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup> 昭和 元年 3 月 18 日

調査者氏名 田中敏裕

32889003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ 共和国	(現地公用語) Veterinario (日本語) 145 獣医師	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	90年2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Asociación Para el Desarrollo, INC.					
(日本語): トラパゴ開発協会					
② 隊員勤務先名称: Centro de Investigación y Mejoramiento de la Producción Animal 日本語名称(畜産向上研究センター)					
所在地: 主要都市(トラパゴ)から 19 キロ					
③ 事業規模及び内容: 1975年に設立されたセンター。畜産農家の技術指導、ドミニカ牛 による牛乳生産開発、養殖プログラム 国産豚の育種センター、ラバの新種 普及、飼料開発など様々な組織的、計画的に行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 会議室, 32人用宿舎, 接待用宿舎施設。 牧場(160頭/520頭, 600~900L/日の牛乳), 豚育種センター(約120頭), 養殖池					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 獣医師					
② 技術の範囲: 人工授精(新種開発), 各種動物の健康管理					
③ 業務の形態: 国産牛と外国産乳牛とのかけ合わせによるドミニカの風土に 適した乳牛開発に力を注ぎ、この新種開発を支援する。 養豚の方も、国産豚の種の保存を中心に、健康管理面からの助言 支援を行おう(自然交配)。当地域の農畜産家に対して 短期の講習会を開き指導教育する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンターパートは獣医師 40歳位 経験豊富。レベルが高いと感じる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 人工授精に必要な物はすべて揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現在なし(以前平和部隊)					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本の進んだ技術を取り入れること。新しい視点, 力を得る ことに。センターのポテンシャルを利活用し前進させる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○獣医師資格 経験豊富で程良い					
※ 事務局記入 149					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 5 日

調査者氏名 筒井 信弘

88-006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
1パラグアイ PARAGUAY	(現地公用語) VETERINARIA (日本語) 45 獣医師	新規 <u>交替</u>	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年5月 3次隊	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): MINISTERIO DE AGRICULTURA Y GANADERIA. SERVICIO EXTENSION AGRICOLA Y GANADERIA (SEAG)					
(日本語): 農牧省農牧普及局					
② 隊員勤務先名称: AGENCIA DE SEAG CORONEL BOGADO 日本語名称 農牧普及局ジョネロボカド事業所					
所在地: CORONEL BOGADO 主要都市(アスンシオン)から 320/50 キロ					
③ 事業規模及び内容: JOネロボカド事業所はSEAGの全国4ヶ所に持つ中央事業所の1つで8つの地方事業所を統轄している。インカルサシオンを含む南部地域での農牧指導、生産改善指導などの拠点となっている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
1 昨年新築になった事業所に所長以下10数人のスタッフを有している。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 獣医師					
② 技術の範囲: 人工受精による牛の改善計画の推進、診療治療および飼養、搾乳技術の指導等広範囲におわたる。ただし乳牛が中心の業務となる。					
③ 業務の形態:					
業務の中心は、地域住民に対するサービス啓発活動が中心であり、巡回指導の形で行う。また現隊員が実施しているモデル牧場(農協タイアップ)の業務も継続して行う。狂犬病、ブセラ、結核、炭疽病などの典型的な疫病に対処するため講習会を実施したり、ワクチンの接種なども活動の中に入ってくる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは現在欠員のままであるが配属の見込みはある。しかし必ずしも相手にならな心におおし一人で行動することが多い。個々に技能が異なるが人工受精の知識は低い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 牛の標本は揃っているが当国の獣医師の多くは相手から病状を聞き取ることから多くは治療はあまりしない。家畜の増産計画は日本の援助で大獣医学部で行われているがほとんど中央のみで、地方の牧畜業者はSEAGが主体で隊員の活動に委ねられている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 獣医師隊員1名、家政隊員1名が活動中。					
⑦ 使用する言語: グアラニー語、スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国は牧畜国で牛の総飼育頭数は人口の3倍とも言われている。酪農はエコーパ系酪農者が主体で一部のドイツ人入植者以外は企業化しているところはなく、今後、冷細農家が雑種牛から搾乳している牛質の改善が課題である。SEAGは雑種牛に人工受精を行い乳牛の負担改善による現金収入のアップにより小農家の生産改善の一助とする方針で、臨床飼育に詳しい隊員の派遣を強く希望している。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
○獣医師免許取得者で妊娠鑑定(人工受精の経験)があること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

88-109

記入 昭和 63 年 8 月 27 日

調査者氏名 堀川 満

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) VETERINARIA (日本語) 145 獣医師	新規 <u>交替</u>	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年 8 月 64/1 次	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO de AGRICULTURA Y GANADERIA / SERVICIO DE EXTENSION AGRICOLA GANADERA					
(日本語): 農收省 農牧普及局					
② 隊員勤務先名称: SEAG en CAAZAPA 日本語名称(農牧普及局カアサパ事業所)					
所在地: カアサパ県, カアサパ市 主要都市(アスンシオン)から258キロ					
③ 事業規模及び内容: 全国に26の農牧普及局があり、営農、栽培、飼育等の各指導に携わった最前線の機関である。カアサパ事業所はカアサパ県の他の地帯事業所の中心的立場にあり、綿、豆が主等の各種作物の栽培指導は、小農家の自立援助、生活改善、各種家畜の飼育、衛生管理等、幅広いサービスを提供している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所一棟(3部屋、玄関、トイレ)等1年 別添: 写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 獣医師					
② 技術の範囲: ①人工授精 ②直検による妊娠鑑定 ③一般臨床 ④病気の判定に係る知識・技術 ⑤ワクチン実施 対象動物は家畜から小動物、鶏まですべて。					
③ 業務の形態: 受持3区域を巡回し、雑種牛に対する人工授精(ホルスタイン、ジャージー、B.スイス、ホルン、ブレイク)の実施、病傷手当、家畜飼養技術指導にあたる。また主にニューカッスル、豚コレラのワクチン実施および狂犬病ワクチン(牛、犬)の実施と証明書の発行もおこなう。さらに講習会等において、人工授精やワクチンの意義等の説明に加え、家畜衛生管理の指導にもあたると。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カアサパは、... 事業所スタッフは農業分野の教師であるが、獣医関係事項には知識不足、農民も知識不足					
⑤ 現地で利用できる機材: JOCV調達分、直検用ビニール手袋、白衣、聴診器、外科処置用医療器具一式、人工授精器具一式、液体窒素容器(2リットル)30本、膣鏡、乳房炎簡易診断用具一式、手術衣等 自己備え込みに物は無し					
⑥ 第3国人等の配置状況: 家政隊員、養蜂隊員各1名					
⑦ 使用する言語: スペイン語 グアラニー語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: パラグアイはその広大な草原を利用して放牧が主要産業であり、牛の数は人口の2倍といわれる。しかしながらその大部分は雑種牛(セニア)であり、乳、肉の畜産物の多くは望めない。その差人工授精による資質改善から農家の収入アップ、生活改善の一助におよぶ意向、冬場の飼料確保も重要であり、お乳牛にかかると、魚等のタンパク質供給源としての価値も注目されてきたため、あらゆる分野に精通した隊員が望まれる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>獣医師免許</u> <u>人工授精経験者</u>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 8月 31日

25-110

調査者氏名 堀川 満

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) VETERINARIA (日本語) 獣医師	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交 替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	64年8月 64/1次	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE AGRICULTURA Y GANADERIA, S.E.A.G. (日本語): 農牧省 農牧普及局					
② 隊員勤務先名称: SERVICIO DE EXTENSION AGRICOLA GANADERA SAN PEDRO 本語名称(農牧普及局 サンペドロ事業所) 所在地: サンペドロ県 サンペドロ市 主要都市(アスンシオン)から420キロ					
③ 事業規模及び内容: 農牧普及局は全国に126の普及事業所を持ち、農業経営、家畜飼育、野菜栽培指導 を行っている。サンペドロ事業所では、西ドイツの援助により、7年間のプロジェクトが開始された。しかし、高産部 門のプロジェクトは、協力隊の援助と、事業所の促進別の活動のみである。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所1棟、隣りに西ドイツの援助による事務所1棟。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 獣医師、人工授精師					
② 技術の範囲: 地区農家を対象にした獣医業務全般および人工授精(牛)業務					
③ 業務の形態: SEAGのOficinaに獣医師として勤務し、往診および人工授精の依頼に応じて応じる。 各農家の巡回指導(家畜の飼育および衛生)も行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 事業所の予算的問題があり、カウンターパートが置 かれていない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 診療器具、精液保存用冷凍タンクはJOCVの貸与。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 西ドイツの専門家が多数派遣、獣医師はいない。					
⑦ 使用する言語: スペイン語 グラニー語 (いずれもグラニー語が多い)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 地方の農村では優秀な獣医師が不足し、家畜の病気が多い。 又、牛の優品種への改良を進めるために専門の技術者を必要としている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <input checked="" type="checkbox"/> 獣医師 <input checked="" type="checkbox"/> 人工授精師 <input checked="" type="checkbox"/> 経験者 飼料についての知識					
※ 事務局記入 153					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

88-112

記入 昭和 63 年 8 月 31 日

調査者氏名 堀川 満

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ 145	(現地公用語) VETERINARIA	新規 <u>交替</u>	(男) 1 人	64 年 8 月 64/1 次	
	(日本語) 獣医師		(女) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE AGRICULTURA Y GANADERIA, S.E.A.G.					
(日本語): 農牧省 農牧普及局					
② 隊員勤務先名称: SERVICIO DE EXTENSION AGRICOLA GANADERA QUINDY 日本語名称(農牧普及局 キンディ 事業所)					
所在地: パラグアイ 州 キンディ 市 主要都市(アスンシオン市)から 100 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農牧普及局は全国に 126 の普及事業所を持ち、農業経営、家畜飼育、野菜、増殖等を行っており、当地域は牧畜中心の農業が多く、牛の優良品種の改良と母指(人工授精)業務を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所 /					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 獣医師, 人工授精師					
② 技術の範囲: 地区農家を対象に牛の獣医業務全般 および人工授精(牛)業務					
③ 業務の形態: SEAG の Oficina に獣医師として勤務し、往診および人工授精の依頼に応じて応答する。各農家の巡回指導(家畜の飼育および衛生)も行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 事業所の予算的問題があり、カウンターパートが配属されていない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 診療器具、精液保存用冷凍管 70 CV の貸子。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: スペイン語 グアラニー語 (仕事は グアラニー語が多い)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 地方の農村では優秀な獣医師が不足し、家畜の病気が多い。又、牛の優良品種への改良を促めるために専門の技術者を必要としている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ <u>獣医師</u> 、○ <u>人工授精師 20 経験者</u> 、飼料についての知識。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

56788112

記入 昭和 63 年 9 月 7 日

調査者氏名 久保田 哲也 (64歳) 孝雄

36788112

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
ペルー	現地公用語 Especialista de Inseminacion Artificial (日本語) 145 獣医師	交 替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年 9月	

(1) 配属先

- 配属先名称 (現地公用語): *Municipalidad Cochabamba*  
(日本語): *コチャバム市役所*
- 隊員勤務先名称: *Municipalidad Cochabamba* 日本語名称 (*コチャバム市役所*)  
所在地: *コチャバム市* 主要都市 (*Chichas*) から 200 キロ
- 事業規模及び内容: *ペルー農場の管理・運営及び地元畜産家の家畜生産性向上への指導、技術の普及*
- 設備概要 (写真添付が望ましい): *臨床への畜舎実験施設、ペルー農場*

(2) 隊員の業務内容

- 人工授精による種改良
- 隊員の業務上の地位:
  - 技術の範囲: *発情同期化, 人工授精*
  - 業務の形態: *現地畜産家に対し、人工授精を通じて種改良を指導、実施*

(4) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: *40歳, 家畜飼育家*

(5) 現地で利用できる機材: *臨床への畜舎実験施設、薬品類*

(6) 第3国人等の配置状況:

(7) 使用する言語: *スペイン語*

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

*現地畜産家は生産性の低い種(ヤブ子)を、人工授精による種改良が望まれている。*

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

*発情同期化, 人工授精の経験者、  
評語巡回への体力がある。  
○人工授精師*

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 昭和 元年 3 月 1 日  
記入

調査者氏名

273-89007 (146).

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
273. ケニア	(現地公用語) FEED & FORAGE CROPS (日本語) 飼料作物 146.	新設 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	2 年 / 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF AGRICULTURE & LIVESTOCK DEVELOPMENT. (日本語): 農業畜産開発省.					
② 隊員勤務先名称: MOROGORO REGIONAL LIVESTOCK DEV. OFFICE. 日本語名称(モロゴロ州畜産開発局.) 所在地: モロゴロ. 主要都市(ナイスサタム)から 200 キロ					
③ 事業規模及び内容: モロゴロ州農業畜産開発省の畜産部門の行政を行なっている。本取組では州内に於ける草地開発に必要となる牧草種子を州内で生産供給する為のセンターが建設され、規模は 30 エーカー。現在既に 3 エーカーが多種牧草の採種栽培が開始されている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 主な設備なし。現段階では圃場開発が急務であり、センター内畜産所種子精選場等附帯施設は計画段階にある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 州畜産開発局草地開発課々長					
② 技術の範囲: 暖地型牧草採種技術全般。主な栽培草種は、イネ科 - Rhodes Grass, Guinea Grass, Masaiave Grass, Buffel Grass マメ科 - Lucerne, Glycine, Siroto, Centro, Stylo					
③ 業務の形態: 州畜産開発局に雇われ、当面は牧草種子生産センターの技術アドバイザーとして 700 エーカー マネージメントを支援し、種子生産が安定した後は、モロゴロ州内の各郡に於いて草地造成のデモンストラーションを実施し、小規模酪農家への普及を促進させる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 700 エーカー マネージメントカウンターパートとなる畜産専門学校卒。本人の牧草採種栽培の知識は少ない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 当センター専用機材は現在ないが、同じ省内で行なわれている Stock Rute Project (E.C. 援助) が保有するトラック、トラクター、テレー等を耕起時に借用できる。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 畜産物生産向上の手段として草地開発の重要性が、数年前から注目されてきている。州畜産開発局単位で開始された牧草種子生産計画に対して本省では開発予算が有効利用される事を望んでおり、又、国内に於いて牧草採種栽培技術者が少ない事も含め、計画遂行上協力隊員への期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;">                 大学(草地学 もしくは 畜産学飼料専攻)             </div> 牧草採種栽培実務経験者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成元  
 記入 ~~昭和~~ 年 3 月 20 日

調査者氏名 山内邦裕

43189003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ニッポン連邦	(現地公用語) Feed Formulate (日本語) 飼料作物(飼料配合)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先 State of Yap					
① 配属先名称(現地公用語): Div. of Agriculture & Forestry, Dept. of Resources & Development (日本語): ニッポン州資源開発局 農林局					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称(同上)					
所在地: ニッポン州コロンパ(州都) 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 同局畜産部において、養鶏、養豚農家に対し同局所屬の飼育場で繁殖させたヒナ、子豚の販売、配合飼料の販売を行なう。また、屠殺場において肥豚の屠殺、食肉加工、パックングを行なう。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 飼料配合アドバイザー					
② 技術の範囲: 適正配合を行なうための知識、技術、養鶏、養豚の知識、パソコン操作					
③ 業務の形態: ニッポン島内で収穫できるコブ、キャッサバ、とうもろこし、大豆等を用いた適正配合飼料づくりを行なうとともに、現地スタッフの指導を行なう。また、村落への巡回指導を行なう。適正配合のための各農家がどの飼料を用いるかのような生産品となるが、パソコン(IBM)を用いた分析を行なうことが可能である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 一般農家 カウンターパートは、2人位アデ品質管理、飼料配合に1174Aの研修を受けた、ニッポン人1名、他1名。					
⑤ 現地で利用できる機材: 製粉機、配合機					
⑥ 第3国人等の配置状況: 国連ボランティア(ニッポン人)					
⑦ 使用する言語: 英語、ニッポン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同国において生活必需品はほとんど輸入に頼っており、農産品も例外ではない。このためニッポン州開発計画において、輸入代替産業としての中一産業育成は急務の課題となっている。ニッポン人を含む養鶏、養豚に關しては飼料ニッポン州内で生産する計画が進行中であり、屠殺場も建設され、車道に乗りつつある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 大学畜産学科学卒					
○ 飼料配合の経験があること					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 2 日

調査者氏名 飯野

055 86010

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ国	(現地公用語) FARMERS' COOPERATIVE (日本語) 151 農業協同組合	新(親) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年 月 早い時期	

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Ministry of university affairs  
(日本語): 大卒
- ② 隊員勤務先名称: mae ja institute of agricultural technology (日本語名称(Xジョー-農科大卒))  
所在地: チェンマイ県チェンマイ市 主要都市(バンコク)から750キロ
- ③ 事業規模及び内容: タイ北部の中心であるチェンマイにある。1970年に正式に大学として  
成立した。生徒数は約1200名である。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 一般の教師と同じ位置
- ② 技術の範囲: 農業普及や農業促進事業に経験を持っていること。
- ③ 業務の形態: 農業普及、方法、協同組合組織の作り方、農業促進技術の方法  
などに関して生徒に授業をする。又、実践する為、のフォーラムを行う。それ故  
旧来の業務は学校の枠での授業やフォーラムづくりが主体である。学習として入る  
ことは少ない。学校中心型である。実践中心の農村型ではない。

対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大卒

⑤ 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: タイ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農業の促進による円滑化とこれに関して何か新しい方法  
があるか指導して欲しいという希望である。特に生産性をも上げる為、  
有効な組織づくりなどに就いて指導を希望していることである。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

大卒  
経験 3年以上  
年齢 25才以上

※ 事務局記入

158



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61 年 9 月 13 日

調査者氏名 飯野

255 P. 011

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ国	(現地公用語) FARMERS' COOPERATIVE (日本語) 農業協同組合 15/	新(親) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	62年 月 早い時期	

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): *ministry of agriculture and cooperatives*  
(日本語): *農業協同組合局*
- ② 隊員勤務先名称: *agricultural land reform office* 日本語名称( *土地開発局* )  
所在地: ( ) から キロ  
主要都市( )
- ③ 事業規模及び内容: *この局に所属する事務所が各地方に在り、その事務所は一定の開發地区を受け、その地区の農業發展の促進をうながしている。*
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: *一般の職員と同じ位置*
- ② 技術の範囲: *農民の生活向上が目的であるので、その目的達成の為の活動は農業分野全般の知識、特に作物育成に関する知識、農村創成に関する知識が必要*
- ③ 業務の形態: *日常のこまごました問題からより大きな問題まであらゆる問題に多岐に及び、農民の生活向上に力を入れるけれども、開發地区へ行くとすぐに何かを行なう訳ではない。何かひとつを遂げると、詳細な調査と農民の意向、人間関係などもふまえて行なうべく必要がある。この分野の活動は、高い能力も要求される分野の活動である。業務を自分から進んでつくっていく必要があり、タイ側を刺激する必要がある。*
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

(3) 現地で利用できる機材:

⑥ 第3国人等の配置状況: *なし*

⑦ 使用する言語: *タイ語*

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: *出来上がった一定の活動方針があるにしても、人材と予算の関係で実行出来ない。その場その場のことでの食錢にならなくてはならない。その状況を人々に刺激して、実行計画がうまく進むようにして行くことを希望である。*

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

大卒  
年齢 25才以上  
経験 3年以上

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

89-003

03189003

RECEIVED ON

15 MAR 1989

BY

記入 平成 元年 2月 27日

調査者氏名 鈴木宏二  
白石克巳

受入希望国名	受入希望職種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Village improvement officer (日本語) 153村連関係普及員	新規 <u>交替</u>	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	2年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Unit Pemimpin Kemajuan Rakyat (Jabatan Ketua Menteri) (日本語): 人民発展指導庁(首相大臣府): U.P.K.R.					
② 隊員勤務先名称: Community Development Center 日本語名称(地球社会開発センター) 所在地: 上記州都コタキバリ=あるが実際には村に住んで5km主要都市(コタキバリ)から約200キロ					
③ 事業規模及び内容: 配属先UPKRはコタキバリ(クダト地区セラス郡カバサニ村)の約15人。他に 29.7の約700の計約85名で教育、発展運動、地球開発の3つの部門に分け山地球開発 部門では州内48ヶ所(郡単位)に事務所を持ち各村の発展委員会、議長を統括している					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 村には特に設備はない。生活は村内のリストハウス、会議etc は村の公民館を使っている					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: scale A-22ランクのオフィサー					
② 技術の範囲: 普及員の他に食用作物、土木施工、家庭飼育、保健婦の隊員が同じ村で活動して いるので5人の中のリーダーとして活動の教養、補給、予算管理etcができること。					
③ 業務の形態: 村内に住居し、村人 ↔ 隊員、関係官庁 ↔ 隊員、コタキバリの配属先UPKR ↔ 隊員、JOCV事務所 ↔ 隊員のハイブリッドとして、種々の交渉、予算の管理、各隊員 の活動をより有効にする為の相互協力の促進、各種会議の開催etc。又 村のバランスのとれた発展の為に他の隊員の専門分野ではカバーできない 範囲の分野での活動など。この時の状況に応じた柔軟な活動を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は①村人②セラス郡の関係省庁の 29.7 R/W 配属先の関係者。カウンターパートは少ない。					
⑤ 現地で利用できる機材: プロジェクト用支援車(但し活動開始6ヶ月後より) ダネL-9- (ホンダ EG 1000 X)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。(JOCV村連隊員、現在17名)					
⑦ 使用する言語: マレーシア言語(英語もできればなおよい。村内ではロングス語キビ等)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: サバ州の産業としては林業、パームオイル、ゴムなどがあ るが クダト地区は最も開発が遅い。山に囲まれた産業もなく、最低賃金ラインに達する月収4500 (1ヶ月約50円)以下の家が約75%と非常に多い。セラス郡では過去に何回か 政府関係機関が村連の開発の為のプロジェクトを行ってきたが失敗しておりJOCV のプロジェクトは大きな期待と注目の中で行われている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件についてO印で囲むこと): 大卒、4~5年の実務経験(出来れば常に人と接し、まとめるような仕事で) どんな生活環境にも適応できること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 5 日

調査者氏名 三浦 敏  
武辺克則

2278A10X

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガナ	(現地公用語) Community Development (日本語) 153. 村落開発普及員	新規 <u>交替</u>	(男) 1人 (女) 0人 (男女不問) 0人	'89年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Finance and Economic Planning (日本語): 大蔵経済企画省					
② 隊員勤務先名称: EKUNFI ATWA TDC 日本語名称(ATWA村開発委員会) 所在地: EKUNFI ATWA TDC Box 4 MANKESIUM 主要都市(Accra)から120キロ					
③ 事業規模及び内容: 約10名より形成される開発委員会のメンバー及び12名より形成される長老会メンバーと村の開発問題に取り組む。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): オートバイ、トレーラー 養鶏 パイプ、ルネジェレーター					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 長老と同等の地位					
② 技術の範囲: 組織をとり、projectを立案し、組立てる等企画力が 必要。又各officeとの打ち合わせも多いため交渉力も必要。					
③ 業務の形態: (政府機関) 現在、現金収入増大の為に養鶏、パイプル栽培のprojectがあり、その他環境整備projectとしてToilet建設 雨水排水建設等がある。その実現に向けてアドバイス、交渉等を行なう。 村内には公衆衛生の隊員も活動中であり共同で行なう業務も多い。 ATWA村は水無し電気なしの村である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は全村民(約280名) カウンターパートは一般的養鶏の技術は習得している、中卒 22才。					
⑤ 現地で利用できる機材: オートバイ、トレーラー 養鶏場及び機材、ルネジェレーター (リリカー)					
⑥ 第3国人等の配置状況: アフリカン ボランティア 一名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在パイプルファームを現金収入の道とすべく村民一丸で努力している 約30株を栽培中であり、ガナ政府も、輸出品の一品目として 推奨しており、期待は大きい					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 業務調整(コーディネーター)的役割が大きいので企画力、行動力、交渉力が要される。 又農業全般の知識も必要。(農学部卒) (2-3年の社会人経験) 農業高校又は					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 1 年 3 月 1 日

調査者氏名 リベリア国警員 吉村 裕 (吉)

23989003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Village Extension Worker (日本語) 村落開発普及員	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	平成1年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Rural Development (日本語): 地方開発省					
② 隊員勤務先名称: Killepo Kamweaken 日本語名称(キレポ カンウェケン) 所在地: Gbaepo District, Grand Gedeh County 主要都市(カウケン)から 32 キロ					
③ 事業規模及び内容: 人口約千人の町。Waplo Memorial Institute (1~9年生2つの小中学校)あり。主な産業はコーヒー、カカオ、稲作と農業中心の町である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 5個のハンドポンプ付きの井戸、クリニック(1973年建設)、マーケット(毎週土曜日開催)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 村落開発普及員					
② 技術の範囲: 同地区のハンドポンプの保守、学校の補修、人口調査、同地区の地図を作成し村の発展に必要な計画を作成する。					
③ 業務の形態: Waplo Memorial Institute に 8・9 年生を対象に理科または数学を教える事が期待されている。同時に地方開発省、UNICEF のプロジェクトである South Eastern Village Water Supply Project の Killepo Kamweaken 地区担当として、同地区にある全2のハンドポンプ井戸の保守、管理を行なう。Killepo Kamweaken の Development committee と協力し、同地区の発展に貢献する(ハンドポンプの修理については、リベリアに 2 SEVWSP より研修を実施する)。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 村人の中からカウンターパート1名を選出する予定とされている。地方開発省の職員はいない。					
⑤ 現地で利用できる機材: ハンドポンプの修理工具(リベリアに 2 購入することが可能) JOCV リベリア事務所より測量機材を貸与する事ができる。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし、					
⑦ 使用する言語: リベリア英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 電気・水道のない モンロビアから 566km 離れた Killepo Kamweaken の住人が、同地区の発展に掛ける意気込みは大きい。現在リベリアには 5 人の協力隊員が地方開発省に配属され、それぞれ農業部内、村落普及活動において活動中である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 専門性を重要視しない α(工学卒)、α(25歳以上)の中学生を対象に理科、数学を英語で教える事ができる人、自動車二輪免許					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 元 年 3 月 15 日  
記入

調査者氏名 中村正明

425 8900/

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
YOE-諸島	(現地公用語) Village Technologist (日本語) 村落開発普及員 (153)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	1 年 / 2 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Home Affairs & Provincial Government (日本語): 内務地方自治省					
② 隊員勤務先名称: Solomon Islands Development Trust 日本語名称 (YOE-諸島南祭トラス) 所在地: Honiara 主要都市 ( ) から キロ					
③ 事業規模及び内容: 村落開発普及のための 1984 年に設置された。現在約 3000 名の 農民を 310 グループに分け、家庭菜園、養鶏、果樹等の技術指導を行う他に 技術啓蒙誌を発行している。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Village Technologist					
② 技術の範囲: 野菜、果樹、養鶏等幅広い知識と農器具に関する知識が必要となる。					
③ 業務の形態: 本組織の移動指導チームに属し、国内 9カ所に置かれた センターで、村落住民に対し、野菜、果樹、養鶏等、様々な新しい 知識と技術を導入し、その普及を図る。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 村落住民 (約 3000 名) が対象					
⑤ 現地で利用できる機材: ローカルメイドの農器具					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: AVA 4 名、VSO 2 名、CUSO 1 名					
⑦ 使用する言語: ビジネス英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国も余と同特有の都市と地方との生活環 境上の格差が著しく、その差をうめるための努力がかけられている。 本団体もそのために設置されたものの、実績をあげるため JOCV 隊員が要請されることである。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 農業系高校卒業					
○ 実際の農業体験 3年以上 (野菜、果樹、養鶏)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 61年 8月 15日

調査者氏名 山本 昭夫

046 86011

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
フィリピン	(現地公用語) 食品加工 160 (日本語) Food Technology	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	62年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Don Mariano Marcos Memorial State University (日本語): ドンマリヤン・マルコス記念国立大学					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称(同上)					
所在地: サラナン, バクワン・ラニオン 主要都市(マラウ)から290キロ					
③ 事業規模及び内容: 学生数1万人以上, 教授陣700人 7つの分校をもつ. 大学敷地800ha以上の規模をもつ総合大学である. 1986年日本の無償協力の農森林研究室建物が寄贈された。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Instructor (教師)					
② 技術の範囲: 食品加工全般に関する知識. 理論・実践共に求められる。					
③ 業務の形態:					
教室で講義をもつとほかに, 実習・デモンストラーションを行う。					
機材を用いて, カリキュラムの確立, 又食品加工における, 地域性(材料調達)を生かした食品加工を調査する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 有. 2名 女性. 大卒 教師					
⑤ 現地で利用できる機材: 別添写真参照 日本からの機材一式					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし.					
⑦ 使用する言語: 他カノ, 英語, マカボク					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
日本から無償供与して一式機材が寄贈され, この機材の有効利用について 隊員の技術に大きな期待が寄せられている。					
学歴は, 大卒, 又年齢の範囲は広い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○食品加工学部卒 経験2年					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 9月 12日

調査者氏名 堀越 仁志

00188101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Agricultural Products Processing (日本語) 161 農産物加工	新規 <del>交替</del>	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	64年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bangladesh Rural Development Board (BRDB) (日本語): バングラデシュ農村開発局					
② 隊員勤務先名称: BRDB Chapai-Nawabganj 日本語名称(農村開発局のバングラ) 所在地: チャパイナワブガンジ 主要都市(ラジシャヒ)から55キロ					
③ 事業規模及び内容: 農村開発局はバングラデシュ農村開発アカデミー(コミッラ)で研究、実施された組合方式による農村開発で1971年に統合農村開発計画として始まった。組合による農村開発である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、倉庫、授産所(TCPC)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 郡事務所副所長と同格					
② 技術の範囲: マンゴーの加工(ジュース、ジャム、漬物等)、パイナップルの加工(ジュース、ジャム、缶詰等) 乾期野菜の加工(キャベツ、カリフラワー、トマト、大根等)					
③ 業務の形態: チャパイナワブガンジ郡協同組合を通じ特に婦人組合に対して農産物加工を指導し、農村での現金収入の道をひろく。当地は特にマンゴーの特産地として知られており、これの有効利用としての加工が望まれている。指導は各婦人組合を巡回指導して回ることにする。BRDB事務所は朝10時から夕方5時迄が勤務時間である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートのARDOは大学でBRDBで採用されて既に1年以上若い女性である。対象者は婦人組合の組合員で農村婦人					
⑤ 現地で利用できる機材: 料理に使うなべ類など。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当地は有名なマンゴー産地であるが収穫期間が限定され、加工による付加価値により有利な販売が望まれている。マンゴーの他に本国はパイナップルや乾期野菜(キャベツ、カリフラワー、トマト、大根等)も収穫期間が限定され、価格の暴落をきたし加工による、同年供給や価格の安定が望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>経験 3年以上</u>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 62 年 9 月 4 日

調査者氏名 西村喜継

03/87014 161 農産物加工

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Teknologi Makanan (日本語) <del>食品加工</del>	新規 交替	(男) 人 (女) 1 人 (男女不問) 人	63年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Federal Land Development Authority (日本語): 連邦土地開発公団					
② 隊員勤務先名称: Rancangan Tenggara Timur 日本語名称(トウガラコ・テモル)入植地 所在地: 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: Fellda はシングルを切り開いて作った数4ヘクタール規模のゴムや オイルパームの入植地を全国に300ヶ所以上経営しており、貧困層を 対象に1ヶ所 200~500家族の入植者を擁している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 入植地には、事務所、小中学校、幼稚園、公民館、モスク 日用品販売所等がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 婦人を対象とした食品加工に関する講師。					
② 技術の範囲: 入植者婦人を対象に各種の食品加工を教えることができる。 又、技術が向上すれば販売用の加工品の指導も考えられる。					
③ 業務の形態: 当初は、入植者婦人を対象に午後の空時間(午前中は婦人達は仕事がある) を利用して、食品加工の講習会を開催する。婦人の技術が向上すれば 販売用を目的とした加工工場の開設、運営をも行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は入植者婦人。カウンターパートは農業短大(家政)卒の指導員。					
⑤ 現地で利用できる機材: 特になし。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: マレーシア語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ゴム、オイルパームの国際価格の下落により、入植者の生活は苦しく なっており、支出を減らすため副収入の道を模索しており、その一環 として食品加工を手がける事になった。将来は「フェルダ」マークのピクルスや 加工食品を販売したい考えがあり期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 食品加工全般に渡る知識があり、実務経験 又は 指導経験(塾 改良普及員等)が3年以上あること。					
※ 事務局記入 156					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

新-9

記入 昭和 63 年 9 月 26 日

調査者氏名 船川 達

08088113

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
ネパール王国	(現地公用語) Agricultural Products Processing (日本語) 農産物加工 (161)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	1989 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture, Central Food Research Laboratory (日本語): 農林省 中央食品研究所					
② 隊員勤務先名称: Hetoude Food Testing Laboratory 日本語名称 (外務省食品研究所) 所在地: ナラヤン県 マンガラ郡 ハトウタ 主要都市 (ハトウタ) から キロ					
③ 事業規模及び内容: 小麦研究室, 米研究室, 品質管理研究室の3室で構成されている。 カトマンズの中央食品研究所の一部内において, 食品に関する試験, 生産加工についての試験を行っており, その成果は普及に生かされている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 初歩的の試験機器 及び 分析器具					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 研究員 (サート, フォス, オフィサー)					
② 技術の範囲: 穀類組成分析技術					
③ 業務の形態: ハトウタ食品研究所において, ネパール産麦類 (特に小麦) の組成分析を行い, 使用目的別に分類する。また, 製粉・加工試験も行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 大学卒業程度 20才 ~ 45才					
⑤ 現地で利用できる機材: 一般分析器具, フォス, アシロクワ等					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ					
⑦ 使用する言語: ネパール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
近年, 麦類の生産研究が丘陵地を中心に行われており, 生産高も飛躍的に増加している。それら麦類 (特に小麦) の加工食品を普及するに当り, 加工技術上の問題となる組成の分析が急がれている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 大学 (食品加工関係) 以上					
○ 麦類分析経験者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

新-8

記入 昭和 63 年 9 月 26 日

調査者氏名 鮎川 達

04088112

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネーデル王国	(現地公用語) Agricultural Products Processing (日本語) 16/農産物加工	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	1989年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture, Central Food Research Laboratory (日本語): 農業省中央食品研究所					
② 隊員勤務先名称: Central Food Research Laboratory 日本語名称(中央食品研究所、) 所在地: カマストゥー 主要都市(カマストゥー)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 国立の食品研究所で Pilot Plant, Neutral Research and Development Section, Quality Control Section の3部門から成り、地方支所をハトゥタ、マラシに持つ。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: サート, クラス, オフィサー					
② 技術の範囲: 果物ジュースの製造技術					
③ 業務の形態: 中央食品研究所において、柑橘類、リンゴ等ネーデルにおいて生産されている果物の濃縮ジュース加工に関する試験研究を行う					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 有,					
⑤ 現地で利用できる機材: 基本的な材料はすべて整っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし、					
⑦ 使用する言語: ネーデル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 近年、果物(柑橘類、リンゴ等)の生産量は急激的に増大しているが、運搬手段の問題と加工技術の不足のため生産農家は収穫物を放棄せざるを得ない状況とされている。一方果物ジュースの輸入量は増加するという矛盾があり、生産農家の保護及び外貨の流出防止の観点から運搬可能な濃縮ジュース製造の研究を早急に進めるべく努力している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 大学(食品加工関係)卒以上					
○ 果物ジュース製造経験者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup> 昭和 元年 3 月 10 日 E

調査者氏名 本間 誠

31989023

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者数※
コロンビア	(現地公用語) Procesamiento de Alimentos (日本語) 161, 農産物加工	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Corporación Autónoma Regional Rio Negro y Nare (日本語): リオネグロ開発公社 - CORNARE -					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称( )					
所在地: Autopista Medellín - Bogotá 54km 主要都市(メデジン市)から54キロ					
③ 事業規模及び内容: メデジン市郊外リオネグロ, サントアリア市を中心にマグダレナ川に至る地域の総合開発事業に取り組んでいる。サントアリア市に本部があり、4ヶ所の支部がある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 公社本部, 域内支部4ヶ所, 植林の苗床3ヶ所, 公用車(ジープ, トラック等)14台, 水質検査ラボ, 農業試験設備					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術顧問					
② 技術の範囲: 熱帯果樹の加工, 小規模工場的设计					
③ 業務の形態: 前任隊員(村若田隆)が進めている小規模派の工場に関連し技術的指導を新規商品の開発。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 2名高卒, 加工に関する知識はない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 大型冷蔵庫, ガスコンロ, ミキサー					
⑥ 第3国人等の配置状況: 10人3名					
⑦ 使用する言語: ス페인語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当社は域内のダム建設とともにもの構想があるが、水力発電の売電の一部が公社の活動資金となっており①地域開発のプランニング ②各自自治体に対する行政指導 ③水・森林資源の保護と活用 ④インフラ整備 ⑤地方電化計画などに業務としており、農業分野においては地域各農家への技術指導や農産物の加工の可能性に強い関心を持っている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>農学部卒</u>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 元年 3 月 10 日  
 記入 ~~昭和~~

調査者氏名 山際 秀雄

34088002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
クアテマラ	(現地公用語) Procesamiento de Productos Agrícolas (日本語) (61) 農産物加工	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	2 年 2 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministerio de Agricultura Ganadería y Alimentación. (日本語): 農牧省.					
② 隊員勤務先名称: Región 5 Labor Chimaltenango 日本語名称 (当地域事務所) 所在地: チマルテンango 主要都市 (クアテマラ) から 60 キロ					
③ 事業規模及び内容: 全国に 8ヶ所ある試験場の一つで約 30人の農業技術者が 勤務している。野菜、果樹栽培指導に加え、加工に力を 注いでいる。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技術者 (加工)					
② 技術の範囲: 農産物 (特に野菜果樹) のピクニック加工 (ピクニック) の 技術を、試験場を通じて指導する。					
③ 業務の形態: 月曜～金曜 8:00～16:30 農場で上記産物の 試験加工を行う。一般農家に対する指導を行うこともある。 又、産物の出荷方法等についても相談を受ける立場になる場合が ある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農業技術者の大半が当国、国立大学の 出身であり、技術的には申し分ないが、研修後 C/P を決めることになろう。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: スペイン語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 気候条件が良いことから、果物類の産物が高値で あり、国内市場向けのピクニック加工、ピクニック加工の普及に力を注いでいる。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 農大卒が望ましいが加工技術経験があれば農高卒でも構わない。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 10 日

調査者氏名 神谷 彦康  
 齋 秀信

31088017

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリビア	(現地公用語) Microbiología de la leche (日本語) 164 畜産物加工	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	平成 2年2月 現地着	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Planta Industrializadora de Leche PIL-CORDECRUZ (日本語): サンクルズ州地方南乳公社乳製品製造工場					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称( ) 所在地: Km 27 1/2 Carretera al Norte Santa Cruz-Warneros 主要都市(サンクルズ市)から27.5キロ					
③ 事業規模及び内容: 乳製品の製造 牛乳、加工乳、ヨーグルト、バター、粉乳、殺菌乳、アイスリーム					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ビデオカメラ等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術補佐					
② 技術の範囲: 原料、製品に肉する細菌学的、物理化学的分析					
③ 業務の形態: 品質管理に係る助言					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 研究所職員、サクレ・バレロ 27才 化学技師					
⑤ 現地で利用できる機材: 分析用天秤、遠心分離器、熱消毒器、ビュレット等					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ボリビアにおける乳工業の発展、品質面において 更に技術を必要としている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (大卒) 少なくとも3年の実務経験の要 IBM製のコンピュター(64KB)の操作の可能な者					
※ 事務局記入 171					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

36789006

記入 平成元年 3月 6日

調査者氏名 田宮 史千雄

前田 英男

36789006

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
ペルー	(現地公用語) LACTIOS. PROCESAMIENTO DE ALIMENTOS	新規	(男) 人	1990年 2月	
	(日本語) 165食品加工(乳製品加工)	交替	(女) 人 (男女不明) 1人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): CORDE LIBERTAD

(日本語): リバリティ-県開発公社

② 隊員勤務先名称: PLANTA LECHERA DE TRUJILLO 日本語名称(ヒルコ乳業プラント)

所在地: PANAMERICANA SUR 558 TRUJILLO 主要都市(ヒルコ市)から 2 キロ

③ 事業規模及び内容: ヒルコ市内及近郊から集荷された牛乳を加工し出荷している。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 牛乳プラント出荷場 乳質検査室 及 加工工場 事務所。  
(別添写真)

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 技術アドバイザー

② 技術の範囲: 乳質検査、実際に乳製品をつくれる。

③ 業務の形態: ・朝夕の牛乳出荷の際に行なう乳質検査から、パック牛乳、チーズ、バター等の乳製品を生産部において技術指導(含む品質管理)  
・必要に応じて新製品開発の為の試作品研究

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

大学卒 34才 現在プラントで実際に製造にたずねられている(主任)

⑤ 現地で利用できる機材: 乳質検査器具、飲用乳低温殺菌機、  
バター製造機、チーズ製造機、びん調機 (写真添付)

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ヒルコ乳業プラントでは、パック牛乳、バター、チーズなども生産しているが、技術不足で、消費者に充分対応出来ずにいる。プラントはもろろんのこと酪農家の組合からも消費者の拡大につながる品質の向上、及新製品開発の技術を望んでおり、将来的には拡大した市場を国内供給だけでまかないたいとしている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○ 実際に乳業会社で乳製品加工にたずねられた人  
チーズ、ヨーグルト、アイスクリーム等の製造に明るい人

※ 事務局記入

172

海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 2 月 6 日

調査者氏名 奥 村 浩 一

88006

A

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
COLOMBIA	(現地公用語) PRPESAMIENTO DE PRODUCTO PESQUERO (日本語) 166.水産物加工	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	1989年2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CORPORACION NACIONAL PARA EL DESARROLLO DEL CHOCO-CODECHOCO-					
(日本語): チョコ州地域開発公社					
② 隊員勤務先名称: CORP. NAC. PARA EL DESARROLLO DEL CHOCO 日本語名称(チョコ州地域開発公社)					
所在地: Cra. 1A No. 22-96 QUIBDO, CHOCO 主要都市(キブド)から-----キロ					
③ 事業規模及び内容: 当開発公社は、チョコ州の地域開発事業に取り組んでいる。漁業部門ではソラノ湾に於てチョコ大学漁業学校と協力し地域漁民への技術指導を行っている。現在国家的規模での同州開発計画が進められているが、特に沿岸漁業開発はその中心となっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい) 公社本部建物(キブド市)、資源部事務所(キブド市)、その他森林・漁業関係事業所(州内6箇所)、大学所有ランチ2隻、船外機付ボート4隻、冷凍庫(4~5トン)、一般実験設備、その他					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ソラノ湾(太平洋岸BAHIA SOLANO市)事業所にて漁業組合水産物加工指導員					
② 技術の範囲: 地域13漁村組合(結成予定)漁民への簡易水産物加工指導					
③ 業務の形態: ソラノ湾(太平洋岸)事業所を中心に、沿岸漁民3,000世帯への簡易水産物加工指導を行う。巡回指導がその中心業務となり、又組合員への指導が中心となるので、漁具漁法に関する指導、組合関係全般に亘る仕事内容である。勤務時間は原則として8:00-17:00であるが、仕事の性格上、この限りではない。将来はハイアラ市にて組合経営の総合水産物加工センター設置の構想もあり、具体化の場合は同設立構想企画にも参画する。					
対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢 現在のところ未定					
⑤ 現地で利用できる機材: 事業所所有船外機付ボート、ランチ、チョコ大学水産学部所有実験設備、教室その他					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当公社は、チョコ州地域開発の事業を行っているが、当地はコロンビアでも最も経済的に貧しい地域であり、公社も財源難でその経営が苦しいのが実情である。天然資源には割合恵まれており、金銀鉱山を始めとして開発が行われている。又森林・漁業資源にも恵まれているが、その運搬方法が未整備の為有効に活用できず、地域住民の経済的基盤向上のネックになっており、それらの総合開発を含めての日本からの地域住民への技術向上指導等、協力を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 沿岸漁業実務経験三年以上及び漁業組合の経験者ヲ					
※ 事務局記入					

173

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup> 昭和 元年 2月 16日

調査者氏名 伊藤 司  
丸田 秀士

413 89002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG	(現地公用語) Fisheries Processing	新規 交替	(男) 1人	平成 2年 1月	
	(日本語) 水産物加工		(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Fisheries, University of Papua New Guinea. (日本語): パプアニューギニア大学理学部水産学科					
② 隊員勤務先名称: Dept of Fisheries, UPNG 日本語名称(PNG大学水産学科) 所在地: Waigani, National Capital District 主要都市(ホトリスビ)から 10 キロ					
③ 事業規模及び内容: 南太平洋諸国唯一の総合大学で人文、教育、法律、理学、医学、教員養成の6学部を有し、理学部には水産学科の他に生物、化学、物理、地学等の学科がある。学生はPNG国内のほか、周辺諸国からも受入れている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別紙のとおり(施設図、写真)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 研究助手, Research Assistant					
② 技術の範囲: 水産食品及び水産化学に関する専門的な知識、技術を有すること。					
③ 業務の形態: 大学の研究プロジェクトとして、水産食品又は水産化学分野の研究を単独又は共同で担当する。其講義の内、水産食品、化学に関係する学生実験等のアシスタントとして講師をサポートする。(海水及び淡水の分析実験が主となっている。)研究テーマについては派遣前における程度のイマジを持ち、書籍、論文の入手及び研究についての相談の窓口を、日本に作っておいた方が仕事がやりやすくなると思われる。其、学科内に淡水養殖を専門とする者がいたため、その分野の仕事も勉強しておいた方がよい。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートが予定である。学生実験は日本の高校程度である。					
⑤ 現地で利用できる機材: 別紙のとおり。実験器具等については、水産学科所有のものはいくつか、化学科、生物学科等は、かなり充実しているので、それを借用することが可能である。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 講師: 台湾人, スリランカ人, 日本人(松岡講師) 技官: 台湾人, スリランカ人。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 本調査は水産物加工で新規要請となっているが、62年2次隊でJOCVが漁具漁法の職種で派遣されており、業務内容としては、その隊員の交替の形となっている。水産学科には水産加工を担当している講師が1名いるが、水産化学を担当するスタッフがおらず、水産全般の研究・教育をカバーする上で隊員の派遣が望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大学において水産学を専攻した者、英語力があること。 研究業務が主となるため実験に興味を持つ者が望ましい。					
※ 事務局記入 174					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表 JK(FAX)160号<sup>2/8</sup>

019-89007~89003

記入 <sup>秋</sup>昭和 之 年 3 月 20 日

調査者氏名 田 口 徹

170 森林経営

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
インドネシア	(現地公用語) Ahli Kehutanan (日本語) 林業技術者 (造林・森林経営)	新規 交替	(男) 3 人 (女) 人 (男女不問) 人	89年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): DEPARTMEN KEHUTANAN (日本語): 林業省					
② 隊員勤務先名称: Dinas Kehutanan NTT 日本語名称(東ヌサラウ州官林局) 所在地: Jl. Tempele No.1, Kupang, NTT 主要都市(Kupang 納) *□					
③ 事業規模及び内容: 東ヌサラウ州全域の森林管理及び森林造成全般					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): Kupang (州都) 市内 v. 州庁舎の一部として官林局庁舎がある。官林局の下には官林省及び地方事業所が下部組織として設置されている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Junior Expert					
② 技術の範囲: ① 森林計画 ② 苗圃事業 ③ 造林事業 v. 必要で基礎的知識、技術					
③ 業務の形態: 隊員1名 v. 7名の程の C/P が割り当てられている。以下 C/P v. 対し ① 計画、調査、測量手法の基礎知識 教授 ② 調査、測量手法の現場指導... を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 必ずある程度の経験のある若手者、年齢 24~25才。					
⑤ 現地で利用できる機材: 業務遂行 v. 必要で最少限の機材は「事例」で対応可能。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 殆ど v. 無し					
⑦ 使用する言語: インドネシア語及び英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 東ヌサラウ州は年内降雨量の少ない半乾燥地域である。同地域では移動耕作、放牧等 v. して森林が減少し、結果として用水の確保が困難 v. 行われている。この為、苗圃田を造成し、森林育成が急務 v. 行われていると、在りては隊員派遣を要望している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 当該分野の基礎知識、技術を有していること。					
※ 事務局記入					

15 MAR 1989

記入 平成元年 1 月 23 日

BY JOCV K.L. OFFICE

03189004

調査者氏名 千葉道徳  
古賀正孝

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア (サバ)	(現地公用語) Wood Anatomy (日本語) 170 森林経営	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交換	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	1989年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Forest Research Centre, Sabah Forest Department. (日本語): サバ州森林局 森林研究所					
② 隊員勤務先名称: Forest Research Centre, Sepilok. 日本語名称(セピロク森林研究所) 所在地: Forest Research Centre, Sepilok, Sandakan. 主要都市(サンダカン)から 26 キロ					
③ 事業規模及び内容: この研究所は 13 部門に分かれており、森林及び木材の研究を行う。研究職員 13 名、研究助手 10 名、実験助手 約 100 名、その他 200 名程度の要員が活動中。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 各セクションの実験室、図書館、標本室(植物・昆虫・木材) 樹木園、製材工場、苗圃、コンピュータ室、森林学校、試験地。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Research Officer (Wood Technologist)					
② 技術の範囲: 顕微鏡とつながる木材組織の測定、写真撮影、現像					
③ 業務の形態: 隊員は当研究所、木材工学研究室に籍をとり、とくに木材組織について基礎研究を直接行う。前回は室長と共に立案し、スタッフとして実験助手及び職員がいた。すでに前任者 2 名に代り、それぞれ 2 科目、ふたばが 3 科目の調査を終り、今回は、マメ科植物の調査・研究を行う。業務内容は、木材標本から顕微鏡用のプレパラートを作り、組織を観察、測定を行う。この作業を通して、職員、助手の技術向上を目指し指導して行くことになる。又資料のコンピュータ処理も行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 日本で研修を受けた 2 人の実験助手、1 名の職員。(高卒程度)					
⑤ 現地で利用できる機材: 光学顕微鏡 2 台、スライド式マイクローム 1 台 実体 1 台 万能投影機 1 台					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 協力隊員 3 名(1989 年)活動中					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: サバ森林局では、樹木・木材についての基礎的研究はまだまだ進んでいない状況にある。限りある森林資源を有効に利用するためには、基礎研究が必要である。(天然の) これから、サバ造林に力を入れている行かなければならぬ。その為に森林研究所は、重要な役割を果たさなくてはならない。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で明記すること): 大学の林産学、林学科を卒業したもの					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 昭和 元年 3月 / 日  
 記入 昭和 元年 3月 / 日

調査者氏名

273-89008 (170)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
273	(現地公用語) FORESTRY	新規	(男) / 人	2年 / 月	
タンザニア	(日本語) 森林経営 170	交替	(女) 人		
			(男女不問) 人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF STATE PRESIDENT'S OFFICE  
 (日本語): 大統領府
- ② 隊員勤務先名称: CAPITAL DEVELOPMENT AUTHORITY (CDA) 日本語名称(首都開発公団)  
 所在地: ドドマ 主要都市(ドドマ)から キロ
- ③ 事業規模及び内容: 首都遷都建設に伴い、ドドマを新首都に指定しCDAがその実行機関となった。  
 協力隊は新首都建設にあたって緑化プロジェクトを担い協力中で5年継続  
 年間2000万円の予算をつけ緑化につとめている。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 育苗場、ガレージ(自動車修理工場)他。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 技術スタッフ
- ② 技術の範囲: ドドマ地区はいわゆる半乾燥地帯(年間500~800mm)であり、こうした気象状況下で  
 植林、林野保護を行なうので、植林・病虫害対策に関する広範な知識が必要。
- ③ 業務の形態: "緑の協力プロジェクト"は ①公機関による植林 ②民間(一般農民)による植林の  
 促進 ③これらに対するサービス部門という 三つのグループによる地域全体の緑化  
 促進に寄与しようとするものである。本要請隊員は①に属し、CDA職員として現地  
 日雇労働者を使い指定地区に植林をしていく。

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 25~35 農業専門学校卒業程度
- ⑤ 現地で利用できる機材: 協力隊からのプロジェクト支援機材が投入され機材面での問題はない。
- ⑥ 第3国人等の配置状況: CDAには各国からの専門家・ボランティアがあり、緑化プロジェクトには現在8名の隊員がいます。
- ⑦ 使用する言語: スワヒリ語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

半乾燥地帯での新都市造りという困難な事業の中で将来を見越しての緑化プロジェクトは  
 大きな意義を有するが、一方で自然条件の厳しさと粗放的投資を伝統的に営んでいた住民  
 への緑化協力を認識させるという困難がある。こうした状況の中で、協力隊チームは土  
 草の根から開発に協力しており、その努力と成果は受入先より高い評価を得ている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

大学(林学 または 農学専攻, \*他学部は不適切)

※ 事務局記入

177

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 元年 3月 12日

調査者氏名 松山 博文

32289004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コスタリカ	(現地公用語) Silvicultura	新規	(男) 1人	年 月	
	(日本語) 170 森林経営	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <i>Ministerio de Agricultura y Ganaderia (MAG)</i> (日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: <i>Centro Agrícola Cantonal de Hojancha</i> 日本語名称(ホアンチャ農業センター) 所在地: <i>ホアンチャ, タラカステ県</i> 主要都市(首都)から 300 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農牧省管轄下の農業センターで、2人のスタッフの下で養蜂、有機栽培、養豚、植林などの技術指導を周辺農民に行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、搾乳所、製材所、倉庫、トラクター、オートバイ(2台) ピンプアップ(1台)、ほかの簡床					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業センターの森林技師					
② 技術の範囲: 森林経営に関する全般的知識					
③ 業務の形態: 当センター所有の植林圃場でスタッフと共に採種から苗木生産および植林まで行なうと同時に近隣農民約150名に対し植林の技術指導も行なう。 対象となる木材は pochote, Teca (チーク材), Melina の3種である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 当センターの植林プロジェクトのスタッフ3名 (内2名が大学) 1名の植林技術はある。					
⑤ 現地で利用できる機材: 植林に必要な最低限の機材はとっている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: <i>ホアンチャ市周辺では私企業による植林が行われているが、独自に当センターは近隣の小農家に対し植林を普及させようと考えており、隊員の着任により当センター・スタッフへの技術移転および小農家への技術指導に大きな期待をよせている。</i>					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ① 大学農学部林学科卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

9/11

記入 ~~平成~~ 元年 3 月 12 日

調査者氏名 安部 通

416 89003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
トンガ王国	(現地公用語) FORESTRY	新規	(男) 1 人	元年 2 月	
	(日本語) 森林経営 (170)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): 'ATENISI INSTITUTE					
(日本語): アテニシ 学院					
② 隊員勤務先名称: Agriculture Division 日本語名称 ( 農業部 )					
所在地: Longolongo, Nukualofa 主要都市 (ヌクアロファ) から 0 キロ					
③ 事業規模及び内容: アテニシ学院は、4つの Division がある南太平洋唯一の私学。High School Div. 約400名, University Div. 約60名。Technical Div. にスタッフ7名, Agricultural Div. にスタッフ1名。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 校舎1棟, 図書室1棟, 教官室1棟他。当職種用には畜産場, 森林 (湿地)。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業部 Chief Director					
② 技術の範囲: 林業一般, 土木 (測量など)					
③ 業務の形態: ① 湿地造林地での適正種属抜試験研究 ② 一般林学の講義 (学内) ③ 植林普及指導 (学外) ④ 苗圃維持管理					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: 小学校卒, 25才男, 実務約3年					
⑤ 現地で利用できる機材: 草刈機, 測量器具 (レベルコンパス等) ブッシュナイフ, スコップ					
⑥ 第3国人等の配置状況: 米・英・豪・印 6名					
⑦ 使用する言語: 英語・トンガ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
トンガでは近年急速に森林の減少をきたしており, その為先が湿地での植林に際する樹種の適性試験を, トンガ森林局と共同で行なってきた。隊員は試験研究, 並びに普及指導の面で期待される。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
○大学林学科卒業以上, 実務経験あれば免 自動車運転免許					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和63年11月30日  
 調査者氏名 中垣長隆、畠山敬  
 堀内好夫

(14989002)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
チュニジア	(現地公用語) Protection des forets	新規	(男) 1人	平成 2年2月	
	(日本語) 森林保護 (171)	交替	(女) 1人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
①配属先名称 (現地公用語) : Ministere de l'Agriculture					
(日本語) : 農業省					
②隊員勤務先名称 : Institut Sylvo-Pastoral de Tabarka 日本語名称 (タバルカ森林牧畜学院)					
所在地 : Tabarka (タバカ) 主要都市 (テニス) から175km					
③事業規模及び内容 : 農業省傘下の2年制森林関係中堅技術者養成短大。1970年スイスによって設立された。総スタッフ数83名、教授13名、学生40名。現在学生は全員男子で大学入学資格試験 (バカリア) を通っている。88年度予算は約2,000万円。					
④設備概要 (写真添付が望ましい) : 写真参照。					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位 : アシスタント・アドバイザー					
②技術の範囲 : 松、樺の木、ユーカリ (植林したもの) などが主であるが、枯れるなどの被害もあり、その原因を探り法的な対策を研究する。					
③業務の形態 : 隊員は直接授業に携わることなく、チュニア人教師を補佐する形で研究活動を行ない、その結果を直接・間接に授業・卒論作成にいかすことになる。日本での経験を生かし上記研究をチュニア人教官と共に行なう。学期は9/15~7/10である。勤務時間 : 月~木8:00~12:00, 14:00~17:30, 金・土8:00~12:30。					
④対象者及びカウチパートの技術水準、学歴及び年齢 : 学生はバカリア合格後2年間の研修 (一般教養など) をうけてから入学してくる (20~22才)、13人の教授は修士2名、学士9名、短大卒2名 (27~55才)、内学院の卒業生は3名。					
⑤現地で利用できる機材 : 別添写真の通り実験室など。各種実験器具。					
⑥第3国人等の配置状況 : 外国人はいない。					
⑦使用する言語 : フランス語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待 : 学院は設立の3本柱として教育・研究・普及を掲げているが、実際には単なる教育機関となっており、現在ほとんど行なわれていない研究活動を活性化し、また日本のノウ・ハウを導入したいとの希望が強い。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件については○印で囲むこと) (大学卒) 森林に関する全般的知識。					
※事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 8 月 20 日

調査者氏名

(12288107)

調整員 水野 隆幸 (水野)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ヨルダン	(現地公用語) Animal Ecology (日本語) 614 生態学	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	1989年 月	
(1) 配属先 173 生態調査					
① 配属先名称(現地公用語): Yarmouk University (日本語): ヤルム-ク大学					
② 隊員勤務先名称: Jordan Natural History Museum 日本語名称(ヨルダン自然歴史博物館) 所在地: Irbid 主要都市(アムマン)から 90 キロ					
③ 事業規模及び内容: ヤルム-ク大学は1974年創立。社会学系を中心とする大学。自然歴史博物館の設立は1981年。現在博物館には植物・虫・鳥・哺乳類・虫類・鉱石の標本が展示されている。はく製作成などを行なう技術部に対し、研究部門と併せ、研究者は全部で10名。動物人補導を手伝う常勤者が2名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 展示室 2。スタッフルーム 7。所長室。(写真添付)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 生態学研究者					
② 技術の範囲: 動物生態学調査と研究。研究対象: 要請順位 ①哺乳動物 ②は虫類 ③虫。 ①はもとも要請度が高い。いついとも砂漠の動物の生態学的研究が中心テーマ。 ③業務の形態: ①哺乳類 ②は虫類 ③虫 とは現在、よりのセクションで一人の研究者が研究を行ない、その論文を発表している。博物館所長は、ヨルダン研究所所長の兼任で、彼自身、生物学者である。研究対象地域は一部ヨルダン全土であるが、イrbidの地理的位置から北部が中心。業務上で常勤者とともに動物の観察あるいは補導を行ない、博物館のスタッフルームで研究し、その成果を所長に報告する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 各研究者は修士号を持ち、この博物館において5年程度の研究を行なっている。					
⑤ 現地で利用できる機材: 運転手付き自動車。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ヤルム-ク大学にあるこの自然歴史博物館がヨルダンの生物の生態を研究する唯一の研究施設である。これはたまた5年前に築かれたばかりであるが、すでに哺乳類で140以上、は虫類 750以上、虫 5,600種類の標本が集まっている。イrbidの繁華と公道で近年ヨルダン国内で絶滅した哺乳動物や、生態に変化をきたしているものなど研究が急がれるものもあり、優秀な研究者が少くないヨルダンでは日本の研究者に期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○(修士以上) ○(5年以上の生態学研究) 英語で論文が書けること。					
181					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和63年11月30日  
 調査者氏名 中垣長睦、畠山敬  
 堀内好夫

(14989003)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
チュニジア	(現地公用語) Exploitation forestier (日本語) 林産加工 (177)	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	平成2年2月	
(1) 配属先					
①配属先名称 (現地公用語) : Ministere de l'Agriculture (日本語) : 農業省					
②隊員勤務先名称 : Institut Sylvo-Pastoral de Tabarka 所在地 : Tabarka (タバカ) 日本語名称 (タバルカ森林牧畜学院) 主要都市 (チュニス) から175km					
③事業規模及び内容 : 農業省傘下の2年制森林関係中堅技術者養成短大。1970年スイスによって設立された。総スタッフ数83名、教授13名、学生40名。現在学生は全員男子で大学入学資格試験 (バカロア) を通っている。88年度予算は約2,000万円。					
④設備概要 (写真添付が望ましい) : 写真参照。					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位 : アシスタント・アドバイザー					
②技術の範囲 : 松、樺の木、ユーカリ (植林したもの) などが主であるが、伐採後の木材利用についての研究をする。					
③業務の形態 : 隊員は直接授業に携わることなく、チュニジア人教授を補佐する形で研究活動を行ない、その結果を直接・間接に授業・卒論作成にいかすことになる。現在チュニジアでは薪、炭、家具の材料、家屋建築のためのコルク利用が、主であり、隊員はチュニジアで生産される木材をいかに加工するかを、日本での経験を紹介し、生産される木材製品の付加価値を高める研究をチュニジア人教授と共に行なう。学期は9/15~7/10である。勤務時間 : 月~木8:00~12:00, 14:00~17:30。金・土8:00~12:30。なおチュニジアでは現在ベニヤ板の国内生産も行なわれていない現状である。					
④対象者及びバカカーパートの技術水準、学歴及び年齢 : 学生はバカカー合格後2年間の研修 (一般教養など) をうけてから入学してくる (20~22才)。13人の教授は修士2名、学士9名、短大卒2名 (27~55才)。内学院の卒業生は3名。					
⑤現地で利用できる機材 : 各種実験器具がある。研究室。					
⑥第3国人等の配置状況 : 外国人はいない。					
⑦使用する言語 : フランス語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待 : 学院は設立の3本柱として教育・研究・普及を掲げているが、実際には単なる教育機関となっており、現在ほとんど行なわれていない研究活動を活性化し、また日本のノウ・ハウを導入したいとの希望が強い。また現在ベニヤ・合板の輸入のための外貨支出が大きく、国内生産を高めたいとの意向もある。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件については○印で囲むこと) <b>大学卒</b> 森林に関する全般的知識。					
※事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 年 月 日

調査者氏名

89003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
モルディブ共和国	(現地公用語) Fishing Gears & Methods (日本語) 漁具漁法	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	89年4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Fishery and Agriculture (日本語): 水産省					
② 隊員勤務先名称: M.F.A Extension Section 日本語名称( 漁業振興課 ) 所在地: マレ(新移地は地方島) 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 1989年から農業省を吸収し、水産省となったが、水産業はいぜんモルディブの主産業であり、漁業振興、資源調査、水産統計の3つの課を中心に主要漁場の地方アトール(島の集合)でプロジェクトを展開している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 各種 所属船数隻					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 漁業技術改良普及員					
② 技術の範囲: 人工魚礁の種類と設置技術、(特に海産魚を対象にした浮魚礁とサゴ礁域の熱帯魚保護の為の魚礁に因り)、各種釣漁技術、網漁等					
③ 業務の形態: 水産省の漁業振興課で進行中の浮魚礁中心の人工魚礁設置プロジェクトに参画し、人工魚礁の設計等を含めて設置までのアドバイザーを務める。また技術改良普及員として漁民への釣漁の技術指導を行う。網漁はモルディブでは禁止されているので不要。その他にも資源調査課への協力もあり得るので、熱帯系魚類の知識も持っておくと良い。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 水産省の職員は水産高校卒業程度だが専門分野にはかなり深い知識を持つ					
⑤ 現地で利用できる機材: ドローニー (モルディブ独特のボート)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 統計課に					
⑦ 使用する言語: 英語(職員)、ディベヒ語(漁民)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 水産業は観光業におされ気味となっているので、予算的にも縮小されることになる。(農業省吸収で省とITは拡大された) カツオが獲れるうちに巻上げを担いたい。また資源保護に熱心で人工魚礁の設置や、島周辺の釣禁止の対応策にも技術が欲しいと云う。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 水産系学部卒、 小型船舶4級以上とスキューバダイビングの資格があればなお良い。					
※ 事務局記入 183					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 11 月 10 日

調査者氏名 安部 晋次

252 88005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリ・ランカ	(現地公用語) Fishing Gear and Methods (日本語) 18/ 漁具漁法	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Fisheries (日本語): 漁業省					
② 隊員勤務先名称: District Fisheries Extension Office 日本語名称( ) 所在地: ニゴンボ 主要都市(コロンボ)から 35 キロ					
③ 事業規模及び内容: 20,000人の沿岸漁民にたいし、FAOや日本専門家支援による 沿岸漁業の開拓と整備を行うこと。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位:					
② 技術の範囲: 漁具漁法一般及び漁業資源開発の知識と経験					
③ 業務の形態: ニゴンボ沿岸海域における漁業資源調査(漁獲量の検討、資源/に よる漁法の種類、ラグーン内での養殖の可能性)を行う。 主たる資源は、ふえさき魚、平アジ ラグーン内ではエビとカニといふ。 インド洋では、FAOから、まぐろ、かつお漁に力を入れること。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 20					
⑤ 現地で利用できる機材: 7台					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: シンハラ語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 沿岸漁民への漁具ボートなどの援助を多く望むこと いふが、資源の減少の問題とあり、特にラグーン内の資源の減少は顕著と ある。資源調査を行うこと、養殖を行うことに対する期待は隊員に期待する こと。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 漁具漁法一般、漁業資源解析、漁業資源保護の知識と経験 ○					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ~~平成~~ 元年 2月 6日

調査者氏名 和泉 寺

221-88-104

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Fishing gear technology (日本語) 181漁具漁法	新規 交替	(男) /人 (女) 人 (男女不問) 人	89年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture Fishery Resources Development Department (日本語): 農業者漁業資源開発局					
② 隊員勤務先名称: Fish production and Marketing Corporation 日本語名称( ) 所在地: Assab office ツツアブ 主要都市(ワジラ)から 860キロ					
③ 事業規模及び内容: F.P.M.Cは、地域漁民から、魚類を買い上げ、各市場に送っており、現在ツツアブの他、スファイ、イルバミシ、マツアの各地で業務を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 船外機付小型ボート、ツツアブに於ける冷凍施設は40トクラス漁船、現在おの、F.A.Oより設置予定					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: アドバイザー					
② 技術の範囲: 各種漁網の使用、修理に関する技術、知識、操縦、漁業に関する中立的知識					
③ 業務の形態: ツツアブ(紅海)沿岸に最も合った漁網の選定が最重要業務である。このため、漁具使用に係る技術指導のみならず、季節毎の魚種調査も行うこととなる。技術指導は実際に仕事を行いながら行うこととなる。特に、ツツアブ以外への出向も、技術指導を行うこととなる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農業者職員、地域漁民、技術水準は低い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 十分な機材はない。但しF.A.Oによる紅海漁業再開発計画が実施されている点、順次機材、諸設備の導入が予定されている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語、アムハラック					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国に於ける、沿岸漁獲高は、1957年をピークとして年々減少し、現在は僅か年間2,000~3,000トとなっている。そこでF.A.Oにより、紅海漁業再開発が行われており1995年には漁獲量を1100トにするべく活動中である。漁業に関する国内的知識、技術を持った人材の不足している。当国に於て、その育成は急務であり、日本人に期待するところは大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 3年以上の経験、専ら学校卒以上					
※ 事務局記入					

185

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 1989年 3月 日

調査者氏名 月井 孝文  
工藤 康

26189009

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Appareaux et Methodes de Peche (日本語) 181 漁具 漁法	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不明) 人	90年 2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <i>Secrétariat d'Etat aux Ressources Animales</i> (日本語): 動物資源庁					
② 隊員勤務先名称: <i>Inspection Régional des Pêches Maritimes de Thiès à Joal</i> 日本語名称(ティエス州水産局) 所在地: ジョール(Joal) 主要都市(ダカール)から112キロ					
③ 事業規模及び内容: ティエス州3県(ティエス県, テルワンヌ県, ゴブル県)の水産局と各漁業地にある ポスト・コントロールの水産物の集計, 船や船外機の登録, 免許がソール券の発行, 漁業の実態 調査等を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所, 倉庫(漁具, 資材 etc), 住宅,					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 水産技術者					
② 技術の範囲: 沿岸漁業(刺網, 延縄, カゴ等)の知識と経験が必要である。また漁具の改良, 普及を行なえる応用能力が必要。					
③ 業務の形態: Joal(ジョール)を中心とした海上での実験操業と, 漁民への漁具の紹介 普及を行なう。現在は改良型イカゴの実験を行っており, 今後は普及活動が活動 の中心となると考えられる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 対象者: 漁民(一応何でもこなすことができ るが, すべて経験に基いた知識である)					
⑤ 現地で利用できる機材: FRPボート(YAMAHA W-23S), 船外機(25馬力) イカゴ, 電縄。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: フランス語, ワオルフ語, セーレ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: セネガルにおいて, 農産物の価格が低迷している中, 水産業への 期待が高まり, 近年, 水産業の発展に力を注いでいる。その中で零細漁民対象の沿岸漁 業振興には 特にかをいれており, 漁獲の向上, 漁獲物の品質向上, 漁具・漁法の改良 普及など多くの面での協力隊員の細かい指導を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 漁具・漁法に関する知識を持ち, 漁具の製作・修理の技術・経験のある者, 船外機の知識, 取扱技術。水産系大学卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

27005

記入 昭和 62 年 12 月 19 日

調査者氏名 古賀 実

261 87 005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Appareux et Methode de Peche (日本語) 181 漁具漁法	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	69年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Direction de Peche Maritime (日本語): 水産局					
② 隊員勤務先名称: Poste de Controla de Peche maritime de 日本語名称(ウスイ水産局) 所在地: Dussouye Dussouye 主要都市(ジカシヨール)から 50 キロ					
③ 事業規模及び内容: 沿岸漁業振興のための漁民の操業指導、管理					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所, 他にIL27出張所					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 水産局の技術職員					
② 技術の範囲: 漁法は主に刺網、マングローブの内湾、近海にて漁を行っている 漁具の適切な使用法、ローカルに伝った改良技術、漁船等漁業振興に係る活動					
③ 業務の形態: ウスイ県内の漁村を対象とし、漁具漁法の指導、デモンストレーション による普及活動 事務所では 8:00 ~ 12:00 15:00 ~ 18:00 が勤務時間であるが、 巡回業務においては多小時間の変更がある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートなし 対象者は近隣の漁民。					
⑤ 現地で利用できる機材: ナタ、包丁、砥石、置き秤、ホキ度計、糖度計。 刺網、ロープ、エビ網。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 協同隊(水産加工物)1名					
⑦ 使用する言語: フランス語、ショウ語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
水産物による漁村の振興を計るには、先ず漁獲高を上げる必要がある。 この分野の普及活動が直接に増産に結びつくものである。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○漁具漁法一般知識、水産物加工(干物)の知識、 船外機の整備知識、岸壁 50cc 免許、 ○専任以上(専任)					
※ 事務局記入 技 187					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 元年 3 月 1 日  
 記入 昭和

調査者氏名

273-89009 (181)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
273. タンザニア	(現地公用語) FISHING GEAR & METHODS. (日本語) 漁具漁法 181.	新規 <del>変更</del>	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	2年 1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF NATURAL RESOURCES & TOURISM. (日本語): 天然資源観光省.					
② 隊員勤務先名称: COMMUNITY DEVELOPMENT TRUST FUND (C.D.T.F.) 日本語名称(地域開発信用基金協会.) 所在地: マフイ島 主要都市(ムスタラ-ム)から 120.キロ					
③ 事業規模及び内容: C.D.T.F. は国内外からの援助金を地域開発プロジェクトに配分し、各プロジェクトの 効果評価を行なっている。漁業部門では漁業ライセンス発行、漁業違反 行滴の取締りを行なっている。水産活動は行なぬが漁民への技術指導を行う。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 船外材付モーターボート他.					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 専門家として漁具漁法のアドバイザー.					
② 技術の範囲: 操船、漁労等。一般的沿岸漁業に関する知識と技術が必要.					
③ 業務の形態: 漁民の漁具漁法に関する調査、技術改良指導、マフイ島漁況調査、 C.D.T.F. への報告書提出、省との業務連絡等をマフイ島に於ける 政府専門家として行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 1名 30才。バガモヨ漁業専門学校卒業。 水産物加工専攻のため本職種には詳しくない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 小型グラスボート、船外材 YAMAHA エ25F 1名.					
⑥ 第3国人等の配置状況: C.D.T.F. とは USO 獣医1名、マフイ・ソアラントヒドイツ人1名いるが、右職はなし。					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語.					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
マフイ島に於ける漁業開発と振興を目的として、日本に於ける近代的漁業 技術の導入という意味での隊員派遣に対する期待は大きい。過去三代に亘る 隊員派遣の実績は予想以上の評価を得ており、更なる技術移転が希望 されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
沿岸漁業に関する幅広い基礎知識と経験を有する人物 ○ 島という特殊環境に順応できる柔軟な精神を有する人物					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 20 年 3 月 10 日

調査者氏名 本間 誠

31986106

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コロンビア	(現地公用語) Pesca Artesanal	新規	(男) 1 人	年 月	
	(日本語) 181, 漁具漁法	交替	(女) 1 人 (男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Corporación Nacional para el Desarrollo del Choco					
(日本語): チョコ県開発公社 - CODECHOCO -					
② 隊員勤務先名称: CODECHOCO, Regional Pacifica 日本語名称(パイソラ事業所)					
所在地: チョコ県パイソラ市 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容: 当公社はチョコ県の地域開発に取り組んでおり、漁業部門ではソラノ湾を中心に他の国家機関と合同で地域漁民への技術指導及び資源調査を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 公社本部(キブド市)、パイソラ事業所入居兼宿舎、FRPボート2隻、木製ボート2隻、船外機 25~48HP 5機。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術顧問					
② 技術の範囲: 沿岸漁法の調査、分析。異なる漁法の紹介。最終的に収穫量の向上を目指す。					
③ 業務の形態: ソラノ湾を中心とした沿岸への巡回指導が中心となる。現在調整中であるが Choco 技術大学水産学部での実習と予定されている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 未定					
⑤ 現地で利用できる機材: 船外機付ボートは優先的に使用可能、漁具については現在パイソラの Choco 技術大学水産学部とプロジェクトの調整中。					
⑥ 第3 国人等の配置状況: JOCV 2名					
⑦ 使用する言語: ス페인語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: チョコ県はコロンビアの中でも開発が進んでいる地域であり経済的に見れば現状格のかけがえのない重要な拠点である。天然資源は割合豊かであるが地理的、技術的の要因が開発を妨げている為、技術導入に強い関心を持っている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 水産学部卒、実務経験あれば可					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 元年 月 日

調査者氏名 木部 彰二 (調)

ホンデュラス事務所

34989012

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名数
ホンデュラス	(現地公用語) Artes y Metodos de Pesca (日本語) 181 漁具漁法	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	2年2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Centro de Desarrollo Industrial (CDI)					
(日本語): 産業開発センター					
② 隊員勤務先名称: CDI en Trujillo					
所在地: Trujillo (トゥルヒョ) 日本語名称(産業開発センター) 主要都市(ラセバ)から200キロ					
③ 事業規模及び内容:					
中小規模の産業開発、商正技術指導、普及も目的とし、トゥルヒョ支所では船外機、航海術、木工、金属加工、漁具漁法等のクラスがある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
トゥルヒョ支所は昨年活動を開始し、設備は不十分である。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 当国の漁法の主流は、浮刺網であり他に一部地曳網、打網等があるが、浅く広く知識を持てれば十分である。					
③ 業務の形態: 日本へ研修員として行くことのある現地人教師と共に漁網の編み方、ロープの結び方、刺網、打網の仕立て方、釣針の結び方、諸網の計算方法等を生徒(18才~25才)に教え、将来彼ら自身で独立し営業出来る様なレベルアップを目指す。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者: 18才~25才で高校卒業程度であるが基礎計算等数学のレベルは低い、カウンターパート: 大学卒 20才 技術水準高い					
⑤ 現地で利用できる機材:					
漁網作成用資材、機材は一応揃っているが豊富ではない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
活動を始めて1年ほど、色々問題点も出て来たがそれを徐々に改善しつつ年回りに入っている。過去他の機関で活動した水産隊員も高く評価されており、又当国で初めての漁業学校(小規模であるが)であるので、これから生徒の活躍に相当の期待が掛けられているので、その指導にあたる隊員にも同様の期待が寄せられている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○水産系高校卒業以上、特に専門知識は必要だが、浅く広い知識が必要、実務経験あれば可					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 日

調査者氏名 丸田 秀士

41388105

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
P.N.G.	(現地公用語) Fishing Technology	新規	(男) 1 人	69年4月	
	(日本語) 漁具漁法(181)	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Dept. of Gulf, Division of Primary Industry (日本語): ガルフ州 第一次産業局					
② 隊員勤務先名称: Fisheries Section 日本語名称(水産課)					
所在地: Kerema 主要都市( )から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Fisheries Officer					
② 技術の範囲: 沿岸漁業					
③ 業務の形態: 地元漁民達の伝統的漁法を学心、近代漁法にそとを取り入れて漁業の普及、技術改良に従事する。また、漁獲物の貯蔵法、加工法、販路の開拓について助言を行なう					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 水産学科卒業					
⑤ 現地で利用できる機材: 沿岸漁具一式、びびき網					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
同州には PNG の中で特に漁業が盛んであり、特に沿岸漁業の発展のために、日本の水産技術に期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 小型船舶免許					
※ 事務局記入 191					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 9月 日

調査者氏名 丸田 秀士

41388109

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG	(現地公用語) Fishing Gear & Technology (日本語) 漁具漁法(181)	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	64年 4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Dept. of Central Province, Fisheries Branch (日本語): セントラル州水産支局					
② 隊員勤務先名称: Provincial Fisheries Section 日本語名称(州水産課) 所在地: Kupiano 主要都市(Port Moresby)から290キロ					
③ 事業規模及び内容: 特に開発の遅れた地元漁民への新漁法技術の 移転。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Fisheries Extension Officer					
② 技術の範囲: 漁具漁法全般の知識					
③ 業務の形態: 地元漁民達の伝統的漁法を学び、近代漁 法にそれを取り入れることに伴い、技術改良を行な い、漁業の普及に従事する。 これは10年計画のプロジェクトであり、他入隊) をともなう。漁獲物の貯蔵法、加工法、販路等 を考えた計画書を作成する必要がある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 水産大学においてトピック漁法を学んだ者					
⑤ 現地で利用できる機材: 漁具一般					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語, モン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 世界トップレベルである日本の近代漁法技術を 取り入れることに伴い、PNGに於ける漁業を振興し、こ れは、PNGの経済成長の一端を占めることを期待。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒 (経験2年以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 <sup>平成</sup>昭和 元年 月 日

調査者氏名 中村正明

425 89002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バヌアツ島	(現地公用語) Master Fisherman (日本語) 漁具漁法 (181)	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	2 年 3 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Temotu Provincial Government (日本語): テモツ州政府					
② 隊員勤務先名称: Lata Fisheries Center 日本語名称 (ラタ水産センター) 所在地: Lata, Temotu Province 主要都市 (ホニアラ 航空機3時間)					
③ 事業規模及び内容: 沿岸漁民の漁獲物の集出荷及び販売. 周知漁民に対する漁具漁法の指導を行う.					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 日本政府提供の水産センター. 事務所. 購買場 トレーニングルーム. 作業場 冷蔵庫. 製氷機を所有する					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Fisheries Advisor					
② 技術の範囲: 小規模な沿岸漁業 (特に釣り漁業) の知識と技術. 船外機の取扱等.					
③ 業務の形態: 漁獲物の集出荷及び販売. 沿岸漁民及び水産局職員に対する技術 訓練. 漁具の在庫管理. 兼注. 小規模な漁業の将来の開発計画策 定のための調査等と担当し. 対応する.					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 水産局職員 5名 及び 沿岸漁民					
⑤ 現地で利用できる機材: ヤス. 知船 7m x 2. 3人用カヌー 7m x 1. 船外機. 25HP x 2. 5HP x 1. 4HP x 1. 漁具 工具 若干. 不凍缶 72 x 270 x 30 冷蔵庫 2トン. 製氷機. 用 500kg. x 1.					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ロンジン英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: テモツ州は地理的に孤立し人口も少く. 産業もコブウ の生産のみで開発からとり残されている. 比較的豊富な水産資源の開発が 望まれており. 協力を継続する必要がある.					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○水産高校卒業以上. 実務経験のあるもの.					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

00187009

記入 昭和 63 年 3 月 20 日

調査者氏名 堀越 仁志

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Pearl Culture (日本語) 養殖 182	新規 <del>交替</del>	(男) 人 (女) 1人 (男女不問) 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Women's Affairs (日本語): 婦人局					
② 隊員勤務先名称: Agriculture Based Rural Development Project for Women 日本語名称(農村婦人開発センター) 所在地: Panichail, Bara Bhabanipur, Gazipur 主要都市(ダカ)から30キロ					
③ 事業規模及び内容: 民間の婦人更生センターに対して DANIDA(ダンイダ)が養鶏プロジェクトを援助していたものを 1984年より婦人局が引き継いだもので4.62haの敷地に飼料工場、孵卵場、鶏舎、野菜畑、池(0.28ha) 事務所等があり、現在25人の土地無し農村婦人が4ヶ月間の研修中である。DANIDAは1987年10月に閉鎖した。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 敷地4.62ha、事務所、教室、飼料工場、倉庫、孵卵場、11棟の鶏舎、発電機室、深井戸、職員住宅、研修員用バラック、夜警小屋、池(0.28ha)、野菜畑。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養殖指導員					
② 技術の範囲: 淡水真珠養殖全般、貝の採集、貝の養殖、核の挿入					
③ 業務の形態: 午前9時から12時迄、研修中の農村婦人(25人)に養殖の実習を指導する。12時30分から午後3時迄は教室で養殖に関する授業を行う。 尚、授業は成人教育なので研修生は養殖の他にも栄養、育児、家族計画、家計簿、保健衛生、野菜養鶏等、色々な科目を勉強する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: マネージャーは大卒で畜産が専門、当農場は養鶏が主なので養殖の知識を持った人はいない。対象者は土地無し農村婦人					
⑤ 現地で利用できる機材: 深井戸、池一面(0.28ha)のみ					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国に於ける淡水真珠養殖は一部の養殖業者がこころみを行ってはいない。時々採取される天然真珠が高価なことから、日本の養殖真珠の話を聞き要請が出たもので、またまた研究段階で一般的養殖が始まるのはまだまだ先の話である。婦人局では他機関に先がけて成功させたいと熱望している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>経験3年以上</u>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 9月 25日

調査者氏名 堀 越 仁志

00188117

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Fish Culture	新規	(男) 人	64年7月	
	(日本語) 182 養殖	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bangladesh Rural Development Board (BRDB)					
(日本語): バングラデシュ農村開発局					
② 隊員勤務先名称: BRDB Natar					
所在地: ナトール					
日本語名称(農業開発局ナトール)					
主要都市(ラジシヒ)から 45キロ					
③ 事業規模及び内容: 農村開発局では旧ラジシヒ県, クシティア県, パブナ県で 1983年より ADB(アジア開発銀行), IFAD(国際農業開発基金)の 支援により NWDP(北西部開発計画)が実施されている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所, 倉庫, 集魚場, ワークショップ, 農場。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 郡事務所副所長と同等。					
② 技術の範囲: インド鯉, 中国鯉の養殖。人工採卵技術を含む。					
③ 業務の形態: 組合員に対して淡水魚養殖のトレーニングを行い。(毎週一回中央 協同組合で組合のマネージャーに対して行う。) 池の所有者に対して巡回 指導を行う。水産局の孵化場や郡事務所と連絡を取り、淡水 魚養殖の普及を行う。					
ローンを利用した無産組合(BSP)による淡水魚養殖等も 必要に応じて企画し指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 対象者は農村に住む組合員。					
カウンターパートは農村開発局の職員で大学。但し事務の仕事が主。					
⑤ 現地で利用できる機材: 農村開発局ナトールには池が一面あるのみで機材は 何もない。必要に応じて中央協同組合又は無産組合に建設したりする べからずとすることとする。池は農村部のほとんどこに淡水山がある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 大小河川や湖沼が多い当国にとって魚は重要な 蛋白質源として古くから利用されてきたが、人口増加により年々需要が伸びるが、 生産がおいつかない現状にある。池を有効利用した淡水魚養殖により 優良蛋白質源の食料増産が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
人工採卵が出来る					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 25 日

調査者氏名 堀 越 仁志

00188119

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Fish Culture	新規	(男) 人	64年7月	
	(日本語) 182 養殖	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bangladesh Rural Development Board (BRDB) (日本語): バングラデシュ農村開発局					
② 隊員勤務先名称: BRDB Kushtia 日本語名称(農村開発局 クシティア) 所在地: クシティア 主要都市(クシティア)から市内キロ					
③ 事業規模及び内容: 農村開発局では旧ラジシャヒ県、クシティア県、パブナ県で1983年よりADB(アジア開発銀行)、IFAD(国際農業開発基金)の支援によりNWDP(北西部開発計画)が実施されている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、倉庫、集会場。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 郡事務所副所長と同等					
② 技術の範囲: インド鯉、中国鯉の養殖。人工採卵技術を含む。					
③ 業務の形態: 組合員に対して淡水魚養殖のトレーニングを行い、(毎週一回中央協同組合で組合のマネージャーに対して行う。)池の所有者に対する巡回指導を行う。水産局の孵化場や郡事務所と連絡をとり、淡水魚養殖の普及を行う。 ローンを利用した無産組合(BPS)により淡水魚養殖等も必要に応じて企画し、指導する。					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は農村に住む組合員。カウンターパートは農村開発局の職員で大半。但し事務の仕事が主。					
⑤ 現地で利用できる機材: 農村開発局には機材は何も無い。必要に応じて中央協同組合又は無産組合(BPS)に建設したり、借りたりする。池は農村部のどくんに多く存在する。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 大小、河川や湖沼の多い当国にとって魚は重要な蛋白質源として古くから利用されてきたが、人口増加により年々需要が伸び生産が追い付かない現状に有る。池を有効利用した淡水魚養殖により優良蛋白質源の食料増産が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (人工採卵が主)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 25 日

調査者氏名 堀越 仁志

00188/18

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Fish Culture	新規	(男) 人	64年 7月	
	(日本語) 182 養殖	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bangladesh Rural Development Board (BRDB)					
(日本語): バングラデシュ農村開発局					
② 隊員勤務先名称: BRDB Pabna 日本語名称(農村開発局パブナ)					
所在地: パブナ 主要都市(パブナ)から市内キロ					
③ 事業規模及び内容: 農村開発局では旧ラジシャヒ県, クシティア県, パブナ県で 1983年より ADB (アジア開発銀行), IFAD (国際農業開発基金) の支援により NWDP (北西部開発計画) が実施されている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所, 倉庫, 集会場					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 郡事務所 副所長と同等。					
② 技術の範囲: インド鯉, 中国鯉の養殖。人工採卵技術を含む。					
③ 業務の形態: 組合員に対して淡水魚養殖のトレーニングを行い、(毎週一回中央 協同組合で組合のマネージャーに対して行う。) 池の所有者に対する巡回 指導を行う。水産局の孵化場や郡事務所と連絡をとり、淡水 魚養殖の普及を行う。 ローンを利用して無産組合(BSS)による淡水魚養殖等も 必要に応じて企画し、指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は農村に住む組合員。 カウンターパートは農村開発局の職員で大学。但し事務の仕事が主。					
⑤ 現地で利用できる機材: 農村開発局には機材は何もない。必要に応じて中央 協同組合又は無産組合に建設したり、借りることも有り。池は 農村部のどこにでも沢山有る。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 大小河川や湖沼の多い当国にとり、魚は重要な 蛋白質源として古くから利用されて来たが、人口増加により年々需要が伸び ながらも生産が追いつかない現状に有る。池を有効利用して淡水魚 養殖により優良蛋白質源の食料増産が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
人工採卵が出来る					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 9月 30日

調査者氏名 瀧下良信

01388/03

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 養魚	新規 交替	(男) 人	69年7月	
	(日本語) 182 養殖		(女) 人 (男女不問) / 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 天津市民政局					
(日本語):					
② 隊員勤務先名称: 团泊村経済開発公司養魚場 日本語名称(团泊村経済開発公司)					
所在地: 天津市静海県团泊村 主要都市(天津市)から 30 キロ					
③ 事業規模及び内容: 当開発公司是、かつて貧困地区であった团泊村の経済的發展を目的として設立され、現在、養鶏、養魚、養豚、野菜栽培場を運営している。隊員要請のため、養魚場は、養魚池の面積 25ha、職員数 26名、年間の出荷量は					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 鯉、テラピア、草魚、レニ魚 など合計 200万匹である。					
一写真別添					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 経済開発公司の養殖技術者					
② 技術の範囲: 養殖技術者として、					
特に、① 人工孵化による魚の自己生産サイクルの確立					
③ 業務の形態: ... 現在は雄魚を外部から購入しており、この問題に取り組むべく来春、人工孵化場を建設予定である。					
② 魚の病気の予防					
対象魚種: 鯉、テラピア、草魚、レニ魚					
テラピアについては、地下温水利用の養殖施設がある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 高校生、他の養魚場で研修を受けた、経験年数は 7年、年齢 25才。					
⑤ 現地で利用できる機材: 捕獲網、小舟(3)、微粉米機、軽トラ、ブローワー、人工孵化場については、来春建設の予定であるが、関連機材については、今のところ不明。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 野菜栽培場に日本の民間技術者が一人滞在中。					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 团泊村経済開発公司では、養魚場の事業の効率化のため、来年、養魚池の改造、人工孵化場の建設という設備投資を予定している。人工孵化施設を造り、当公司独自の生産サイクルの確立のため、隊員派遣への期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学(水産)卒。淡水養殖の経験 2年					
以上。人工孵化に関する知識・技術があること。					
※ 事務局記入					



青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 1 日

調査者氏名 古賀正孝

03/28/08

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア (サバ)	(現地公用語) Fish Quarantine & Disease (日本語) 182. 養殖 (魚類検査 魚病)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): <i>Jabatan Perikanan, Bahagian "Aquaculture &amp; Research"</i> (日本語): サバ州 水産部, 養殖・研究課					
② 隊員勤務先名称: <i>Pusat Penyelidikan Perikanan Likas</i> 日本語名称 (リカス水産研究センター) 所在地: <i>P.P.P.L., 89400 Likas, Kota Kinabalu, Sabah</i> 主要都市 (KK市内) から 父 キロ					
③ 事業規模及び内容: リカス水産研究センターは, サバ州水産部の調査研究部門の主場である。今後業務の拡充に共なり, 魚類検査セクションを設立する。魚類の検査, 罹病魚からの菌分離感染実験を行う。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 別添					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 水産研究員					
② 技術の範囲: 微生物, 知識が必要 検査, 菌分離, 感染実験					
③ 業務の形態: サバ州水産部は, 水産物, 鑑賞用魚類の輸出入に伴う検査の必要に応じ, 検査及び魚病のセクションを設立する。 業務は, 輸出入に伴う 魚貝類 (主に淡水) の検査と, 魚病 (サバ州各地の養殖業者の養殖池が送られてくる) の診断・治療法と 担当者と共にやり, 若いスタッフに仕事を伝える。					
④ 対象者及びカテゴリーの技術水準, 学歴及び年齢: Mr. Teng (AFO) 40才で大学卒					
⑤ 現地で利用できる機材: 水槽, 検査機材, 顕微鏡等					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: マレーシア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 動物, 植物の検査体制に比べ, 水産の検査は現在のところ無いに等しい。今後益々国際化していく国にとって検査は不可欠な重要なポストである。現在サバ州水産部では将来展望として検査並びに魚病診断を早急に行うべく準備している。カウンターパートと共にスタッフの教育, 指導及び養殖業者へのアドバイスが期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 生物学科系大学卒 微生物 並びに (魚病) の知識が必要。					
※ 事務局記入 199					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 3 月 1 日

調査者氏名 古賀正孝

03/88/07

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
マレーシア (サバ州)	(現地公用語) Hatchery (日本語) 182 養殖(水産増殖)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	64年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Jabatan Perikanan Sabah, Bahagian Akuakultur dan Penyelidikan. (日本語): サバ州水産部 養殖及び研究課					
② 隊員勤務先名称: Penetasan Pelbagai Jenis Ikan Merin 日本語名称(栽培漁業センター) 所在地: Tanjung Badak, Tuaran, Sabah. 主要都市(K.K.)から40キロ					
③ 事業規模及び内容: サバ州水産部養殖及び研究課 種苗生産部門に配属される。現在(1988年)建設中であり年末より新施設での実験が始まる。現在はカス研究センターの下にあるが、栽培漁業センターとして4月より独立する。魚種: グルッコ、シーバス、レッドスナッパー、牛ヒビ、カキ等の種苗生産を行う。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 施設は4ha(建設中11月には半分が完成残り翌年)。タンクは30tから6基(88年は3基)、20t 8基(88年は4基)、実験棟、宿舎、ボート、親魚3000尾保有					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 水産局研究員					
② 技術の範囲: 増殖一般・種苗生産技術					
③ 業務の形態: "動物プランクトン培養と種苗生産(魚介類)にたずさわる。" 研究員(FO, AFO)と共に実際に種苗生産業務に携わりながら研究活動を行い、それと共に現場スタッフの充実を企てる。 a) D Groupaの性転換実験    2) Phytoplanktonの増殖実験    3) Rotiterの増殖 4) Sea-bass, Red-snapperの増殖を通じての現場スタッフの指導と教育。 b) 研究員と共に実験計画の作成と実行及び報告(発表会を行う)を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 研究員(主任) 大卒 Mr. Jaskri Deyou, 30-35才。Miss Lim Kok Hien, se. FA 2人。職員10人。					
⑤ 現地で利用できる機材: 種苗生産に必要な機材はそろっている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: マレー語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: サバ州での種苗生産は、現在タイガーフロン(牛ヒビ)が行なわれているだけであり、Groupa, Sea-bass等の魚類は、天然資源にまかす事になっており、近年漁獲高が減少傾向にあり、漁民の中にはこれらの魚類を養殖したいという希望がある。これらの事から88年度よりHatcheryを運営し放流用養殖用の種苗を供給しなければならない状態である。そこで日本の優れた種苗生産技術を導入し研究員・スタッフの指導を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>水産高校卒以上</u> できれば1年以上の経験者が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和63年3月1日

調査者氏名 古賀正孝

03/88/6

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア (サバ)	(現地公用語) Marine Plankton Biology (日本語) 182 養殖(浮遊生物調査)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	63年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <i>Jabatan Perikanan, Bahagian "Acuaculture &amp; Research"</i> (日本語): サバ州水産部養殖部研究課					
② 隊員勤務先名称: <i>Pusat Penyelidikan Perikanan Likas</i> 日本語名称(リカス水産研究センター) 所在地: <i>P.P.P.L., 89400 Likas, Kota Kinabalu, Sabah</i> 主要都市(KK市内)から4キロ					
③ 事業規模及び内容: リカス水産研究センターには、調査部門、研究部門、増殖(種苗)部があり、職員30名が勤務している。付属図書室、標本室、実験棟、化学実験室、水産発生実験場が完備されている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 水産研究員					
② 技術の範囲: プラクトンの分類 と 魚類標本分類					
③ 業務の形態: 主に赤潮生物の分類と研究、他にプラクトンの分類と研究、魚類標本整理を行う。(現在は人間にとって有害なプラクトンの調査しか行っていない) ○ サバ州各地から集められたプラクトンの分類とサンプリング ○ 魚類の分類 特に魚貝類の毒性調査(赤潮にお) 各所のプラクトン類の消長調査、現在これに集められた魚類の標本を系統だてて分類する					
④ 対象者及びその技術水準、学歴及び年齢: <i>Mh Teng (A.F.D.) 40才、プラクトン学専攻</i>					
⑤ 現地で利用できる機材: 業務に必要な機材その他完備されている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: <i>V.S.O.(イサスボランティア) 1988年4月より配属される。(プラクトン培養)</i>					
⑦ 使用する言語: マレーシア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: サバ州では毎年赤潮由来の魚貝類を人間が食べて中毒ないし死亡する事例が毎年あり、水産部側から魚貝類の安全又は危険のニュースを提供しているが、現在の調査はごく限られた地域で行われていない。又毒性調査は行いが、赤潮生物の調査は、人材不足のため、充分には行われていない。今後益々増加すると思われる赤潮被害調査をするため、スタッフの指導と研究を行うことを要望されている。又魚類標本の系統だて分類を望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 大学卒でプラクトン(特に赤潮生物)を専攻した者、できれば経験者					
※ 事務局記入 20/					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

新-10

記入 昭和 60 年 9 月 26 日

調査者氏名 鮎川 達

04088114

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール王国	(現地公用語) Fish Culture	新規	(男) 1 人	1989 年 7 月	
	(日本語) 魚の養殖	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語) Fisheries Development Sec. Dept of Agriculture, Ministry of Agriculture (日本語): 農業者 農業者 水産開発部					
② 隊員勤務先名称: Trisuli Fisheries Development Center 日本語名称(トリズリ水産開発センター) 所在地: Trisuli, Nuwakot Dist, Bagmati Zone 主要都市(カトマंडウ)から 70 キロ					
③ 事業規模及び内容: 魚の種苗生産, 在来魚養殖化研究, 魚の, 豚と魚の複合養殖普及, あひるの生産, 食用魚・あひる・豚の生産					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 養殖に必要な設備は整備している。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 協力隊トリズリ水産開発強化計画, メンバー					
② 技術の範囲: 在来魚養殖に必要な技術(種苗生産, 流水養殖, 稚魚・親魚養成)					
③ 業務の形態: 協力隊プロジェクトメンバーとして, 在来魚(サール, アサウ, カル) 養殖技術の確立を図る。又, 民間養殖家への技術普及も行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンターパート一有, 在来魚養殖技術一無 学歴一農業短大卒業程度, 年齢 20~40才					
⑤ 現地で利用できる機材: 業務遂行に必要な機材は整備している。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ネパール言語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
プロジェクトメンバーとして要請, プロジェクト全体に対する期待が 大きく, その推進に不可欠なメンバーとして隊員に対する期待も大。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 大学水産学部卒以上					
冷水養殖経験者					
※ 事務局記入					